

公共交通のニーズ把握

市民アンケート調査結果（まとめ）

# 1. 集計・分析結果の概要

## ●回答者の属性・移動や公共交通利用の実態について

- ・ (スライド13P) 「現在の外出への不安がある」と回答した人は1割程度だが、「将来(10年後)の外出には不安がある」と回答した人は3割程度まで増加する。
- ・ (スライド14、15P) 運転免許のない人ほど外出に不安を感じる傾向にあり、前回調査より運転免許のない人の「将来(10年後)の不安」が高まっている。
- ・ (スライド17P) 買い物・通院時の交通手段は半数程度が自動車であり、通勤・通学では鉄道利用が40.7%と多いが、路線バス利用は3.3%にとどまる。
- ・ (スライド19P) 直近2ヶ月で1回以上バスを利用した方は3割程度であり、バスを利用しない理由として「他の交通手段を利用(39.1%)」「バスに乗る習慣がない(35.6%)」が多い。
- ・ (スライド20P) 前回調査と比較して70歳代、80歳代のバス利用が少なくなっており、他の交通手段を利用していることが見込まれる。

## ●公共交通に関する取組みについて

- ・ (スライド21P) 路線バスについては運行本数・運行時間帯に対する満足度が低い。
- ・ (スライド22P) 市で進められた取組みの認知度は低い(5%~15%程度)ものの、取組によって公共交通が便利になったとの認識も一定数あった。
- ・ (スライド22、24P) 「買い物客へのバス無料チケットの配布」、「鉄道のダイヤに合わせたバスのダイヤ調整」、「地域と事業者が連携したバス路線の見直し」は、要望は多いが認知度は低かった。

# 1. 集計・分析結果の概要 ●地域別の移動実態・ニーズについて

地域	片浦	中央 (中心部)	中央 (郊外部)	富水・桜井	川東・南部	川東・北部	橘
外出への不安 (現在) (スライド30P)	全ての外出目的で 不安が15%前後 ※かかりつけ医約19%	全ての外出目的で 不安が6%前後	全ての外出目的で 不安が6%前後	全ての外出目的で 不安が8%前後 ※かかりつけ医約12%	全ての外出目的で 不安が7%前後	全ての外出目的で 不安が7%前後	全ての外出目的で 不安が15%前後
外出への不安 (将来10年後) (スライド30P)	全ての外出目的で 不安が約70%	全ての外出目的で 不安が約30%以下	全ての外出目的で 不安が約30%前後	全ての外出目的で 不安が約30%前後	全ての外出目的で 不安が約30%前後 ※かかりつけ医約35%	全ての外出目的で 不安が約30%以下	全ての外出目的で 不安が約50%
利用手段 (スライド31~34,36P)	車、家族送迎、鉄道	車、徒歩、自転車	車、徒歩、家族送迎	車、鉄道、徒歩	車、徒歩、自転車	車、自転車、家族送迎	車、家族送迎、鉄道
バス利用率 (スライド37P)	20.2%	33.3%	36.9%	14.2%	32.7%	25.0%	47.1%
バスに乗らな かった理由 (スライド38P)	・運行本数が少ない ・運行時間帯が合わ ない ・家族等の送迎	・運賃が高い ・他の交通手段で 移動	・家族等の送迎	・バス停が近くにない ・他の交通手段で 移動	・バスに乗る習慣なし	・運行本数が少ない ・運行時間帯が合わ ない ・目的地まで時間が かかる ・運賃が高い ・バス停が近くにない	・運行本数が少ない ・運行時間帯が合わ ない ・家族等の送迎
要望の多い 取組 (スライド42P)	・地域と事業者が 連携したバス路線の 見直し		・鉄道に合わせたバス のダイヤ調整		・バスマップの作成・ 配布 ・買い物客へのバス 無料チケットの配布	・地域と事業者が 連携したバス路線の 見直し	・鉄道に合わせたバス のダイヤ調整 ・地域と事業者が 連携したバス路線の 見直し

## 課題

- ・外出に対する不安が現在も将来（10年後）も高い ⇒ 片浦、橘地域
- ・バスの利用率が低い ⇒ 片浦、川東・北部地域（※桜井・富水地域は、代替となる鉄道あり）
- ・バスに乗らなかった理由として、「運行本数が少ない」、「運行時間帯が合わない」と回答した割合が高い ⇒ 片浦、川東・北部、橘地域  
※川東・北部では、様々な理由でバスを利用しないと回答した割合が高い。
- ・要望の多い取組として、「地域と事業者が連携したバス路線の見直し」と回答した割合が高い ⇒ 片浦、川東・北部、橘地域

# 調査概要

---

## 2. 概要

### (1) 調査概要

**目的：**市民の移動実態や公共交通の利用状況、問題点・改善点等を把握するとともに、前回調査との比較、前回計画に基づく取組みの検証を行う。

**対象：**15歳以上の市民、計4,000票配布 **回答期間：**10月27日（木）～11月14日（月）

### (2) 回収状況

**1,347票（回収率：33.7%）**

※標本サンプルが100以上ある場合、信頼度95%、サンプリング誤差10%以内となり統計的な分析に問題ない水準といえる（市全体の分析では1,347票が標本サンプルとなりサンプリング誤差は3%以内に収まる）



各地域における配布数と回収数

地区名	R4.8人口 (人)	人口比率	各地区回収数確保を優先した配分	
			配布数	回収数
片浦地域	1,261	1%	250	<b>129</b>
中央地域（中心部）	44,100	24%	882	<b>267</b>
中央地域（郊外部）	17,841	10%	357	<b>141</b>
富水・桜井地域	40,145	21%	803	<b>267</b>
川東南部地域	46,383	25%	928	<b>275</b>
川東北部地域	26,436	14%	529	<b>128</b>
橋地域	11,388	6%	250	<b>119</b>
(無回答・不明)				21
計	187,554	100%	4,000	<b>1,347</b>
			回収率	33.7%

## 3. 調査項目

---

### ●集計・分析事項

#### (1) 回答者属性

- ・居住地、最寄り駅・バス停、性別、年代、職業
- ・車・運転免許・スマホ保有、支払い方法

#### (2) 現在・将来の移動

- ・目的別の外出実態、外出の不安

#### (3) 買物について（食料品・食料品以外）、(4) 通院について、(5) 通勤・通学について

- ・頻度、行先、交通手段

#### (6) 市内の路線バスの利用について

- ・直近2ヶ月の利用有無
- ・利用した場合→目的、頻度、区間、サービスについての満足度
- ・利用しなかった場合→利用しなかった理由

#### (7) 公共交通に関する取組みについて

- ・これまで市で進められた取組み、その他の取組みの認知度
- ・取組みの要望
- ・自由意見

# 日常のお出かけや移動に関するアンケート調査票

## 1. あなたご自身についてお聞きします。

問1. あなたご自身のことについて、お聞きします。(それぞれ1つに○印)

ア) 性別	①男性 ②女性 ③答えたくない
イ) 年齢	①10歳代 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳代 ⑦70歳代 ⑧80歳以上
ウ) 職業	①会社員・公務員・団体職員 ②自営業 ③パート・アルバイト(学生を除く) ④主婦(夫)・家事手伝い ⑤学生・生徒 ⑥無職 ⑦その他( )
エ) 自動車の運転免許	①ある ②あるが返納予定あり( 年後に返納予定) ③返納済み(失効含む) ④ない
オ) 自動車の所有状況	①自分専用の自動車がある ②時々使える家族共有の自動車がある ③いつでも使える家族共有の自動車がある ④持っていない
カ) スマートフォンの所有状況	①ある ②ない
キ) 公共交通を利用する際の主な支払い方法(複数回答可)	①交通系ICカード(Suica、PASMO、モバイルSuica等) ②QRコード等二次元コード決済 ③クレジットカード ④その他(切符、磁気定期券等)
ク) お住まい ※大字名をご記入下さい	小田原市( ) ※記入例: 荻窪、南鴨宮3丁目、曾我別所等
ケ) 最寄りの駅 やバス停	鉄道駅 ( ) 駅 → 自宅から徒歩 ( ) 分 バス停 ( ) バス停 → 自宅から徒歩 ( ) 分

## 2. お住まいの地域での現在及び将来の移動についてお聞きします。

問2. お住まいの地域における移動に対する、外出への不安(現在、将来)について、最もあてはまる番号それぞれ1つに○印をつけて下さい。  
将来については、10年後、現在のお住まいで生活していると仮定し、家族構成、家族の年齢等を考えてお答え下さい。①～④すべてにお答え下さい。

	現在の外出の実態				外出の不安			
	ひとりで 十分できる	ひとりで 何とかできる	誰かの助けが あればできる	できない	不安がない	不安がある	不安がない	不安がある
回答例 ①買物(食料品)先への移動について	1	②	3	4	①	2	1	②
① 買物(食料品)先への移動について	1	2	3	4	1	2	1	2
② 買物(衣料品)先への移動について	1	2	3	4	1	2	1	2
③ かかりつけ医への移動について	1	2	3	4	1	2	1	2
④ 金融機関への移動について	1	2	3	4	1	2	1	2

## 3. 買物についてお聞きします。

問3. 買物に行く頻度をお答え下さい。(1つに○印)

- ①週5日以上 ②週に3～4日程 ③週に1～2日程  
④月に2～3回程度 ⑤月に1回程度 ⑥年に数回程度  
⑦行かない } 問8へお進み下さい

問4. 買物(食料品に関する)についてお聞きします。

一番よく利用する店舗(コンビニエンスストアを除く)をお答え下さい。(1つに○印)  
③～⑥を選んだ場合は( )内の支店名も1つに○印を付けて下さい。

- ①小田原ラスカ ②小田原駅周辺(小田原ラスカ以外)  
③ヤオマサ(中町・久野・荻田・鴨宮)店 ④小田原百貨店(栢山・寿町・板橋)店  
⑤コープかながわ(寿町・国府津)店 ⑥ヨークマート(鴨宮・酒匂)店  
⑦イトーヨーカドー ⑧ドン・キホーテ小田原店  
⑨シティーモール ⑩しまむらたちばな店  
⑪新鮮館おだわら ⑫相鉄ローゼン富水店 ⑬マックスバリュ荻窪店  
⑭ロピア ⑮ダイナシティ ⑯その他の市内店舗(店舗名称: )  
⑰市外(市町村名: ) 店舗名: )

問5. 問4で回答した店舗への交通手段をお答え下さい。(主なもの1つに○印)

鉄道を利用されている場合は、ご自宅から駅までの交通手段についてもお答え下さい。

- |           |          |                 |
|-----------|----------|-----------------|
| ①鉄道       | →        | 鉄道駅までの交通手段      |
| ②路線バス     | ③車を自分で運転 | ①路線バス ②車を自分で運転  |
| ④家族等の車で送迎 | ⑤タクシー    | ③家族等の車で送迎 ④タクシー |
| ⑥原付・バイク   | ⑦自転車     | ⑤原付・バイク ⑥自転車    |
| ⑧徒歩       | ⑨その他( )  | ⑦徒歩 ⑧その他( )     |

問6. 買物(食料品以外)についてお聞きします。

一番よく利用する店舗(コンビニエンスストアを除く)をお答え下さい。(1つに○印)  
③・④を選んだ場合は( )の支店名も1つに○印を付けて下さい。

- ①小田原ラスカ ②小田原駅周辺(小田原ラスカ以外)  
③しまむら(栢山・富水・東町・シティーモール)店 ④ユニクロ(富水・シティーモール)店  
⑤イトーヨーカドー ⑥シティーモール ⑦パシオス ⑧ダイナシティ  
⑨その他の市内店舗(店舗名称: )  
⑩市外(市町村名: ) 店舗名: )

問7. 問6で回答した店舗への交通手段をお答え下さい。(主なもの1つに○印) 鉄道を利用されている場合は、ご自宅から駅までの交通手段についてもお答え下さい。

- |           |          |                 |
|-----------|----------|-----------------|
| ①鉄道       | →        | 鉄道駅までの交通手段      |
| ②路線バス     | ③車を自分で運転 | ①路線バス ②車を自分で運転  |
| ④家族等の車で送迎 | ⑤タクシー    | ③家族等の車で送迎 ④タクシー |
| ⑥原付・バイク   | ⑦自転車     | ⑤原付・バイク ⑥自転車    |
| ⑧徒歩       | ⑨その他( )  | ⑦徒歩 ⑧その他( )     |



#### 4. 通院についてお聞きします。

問 8. 通院の頻度をお答え下さい。(1つに○印)

- ①週 5 日以上      ②週に 3～4 日程度      ③週に 1～2 日程度  
 ④月に 2～3 回程度      ⑤月に 1 回程度      ⑥年に数回程度  
 ⑦通院していない } **問 11 へお進み下さい**

問 9. 定期的に通院している医療機関を 1 つお答え下さい。複数の通院先がある場合は、一番利用が多い医療機関をお答え下さい。

- ①市内 (医療機関名: \_\_\_\_\_) ※記入例: ○○病院、△医院等  
 ②市外 (市町村名: \_\_\_\_\_ 医療機関名: \_\_\_\_\_) ※記入例: 横浜市、○○病院等

問 10. 問 9 で回答した医療機関への交通手段をお答え下さい。(主なもの 1 つに○印)

鉄道を利用されている場合は、ご自宅から駅までの交通手段についてもお答え下さい。

- | 鉄道             |   | 鉄道駅までの交通手段 |                |
|----------------|---|------------|----------------|
| ①鉄道            | → | ①路線バス      | ②車を自分で運転       |
| ②路線バス          |   | ③家族等の車で送迎  | ④タクシー          |
| ③車を自分で運転       |   | ⑤原付・バイク    | ⑥自転車           |
| ④家族等の車で送迎      |   | ⑦徒歩        | ⑧その他 ( _____ ) |
| ⑤タクシー          |   |            |                |
| ⑥原付・バイク        |   |            |                |
| ⑦自転車           |   |            |                |
| ⑧徒歩            |   |            |                |
| ⑨その他 ( _____ ) |   |            |                |

#### 5. 通勤・通学についてお聞きします。

問 11. 通勤・通学の頻度をお答え下さい。(1つに○印)

- ①週 5 日以上      ②週に 3～4 日程度      ③週に 1～2 日程度  
 ④月に 2～3 回程度      ⑤月に 1 回程度      ⑥年に数回程度  
 ⑦通勤・通学していない } **問 14 へお進み下さい**

問 12. 通勤・通学先はどこですか。所在地をお答えください。

- ①市内 (大字名: \_\_\_\_\_) ※記入例: 荻原、南鴨宮 3 丁目、曾我別所 等  
 ②市外 (市町村名: \_\_\_\_\_) ※記入例: 横浜市、大井町等

問 13. 通勤・通学先へ行く時に利用する交通手段をお答え下さい。(主なもの 1 つに○印)

鉄道を利用されている場合は、ご自宅から駅までの交通手段についてもお答え下さい。

- | 鉄道             |   | 鉄道駅までの交通手段 |                |
|----------------|---|------------|----------------|
| ①鉄道            | → | ①路線バス      | ②車を自分で運転       |
| ②路線バス          |   | ③家族等の車で送迎  | ④タクシー          |
| ③車を自分で運転       |   | ⑤原付・バイク    | ⑥自転車           |
| ④家族等の車で送迎      |   | ⑦徒歩        | ⑧その他 ( _____ ) |
| ⑤タクシー          |   |            |                |
| ⑥原付・バイク        |   |            |                |
| ⑦自転車           |   |            |                |
| ⑧徒歩            |   |            |                |
| ⑨その他 ( _____ ) |   |            |                |

#### 6. 市内の路線バスの利用についてお聞きします。

問 14. 市内で運行中の路線バスを最近 2 ヶ月で利用しましたか。(1つに○印)

- ①利用した } **問 15 へお進み下さい**      ②利用していない } **問 16 へお進み下さい**

問 15. 問 14 で「①利用した」と回答された方にお聞きします。

(1) 路線バスはどのような目的で利用することが多いですか。(主な 2 つまでに○印)

- ①通勤      ②通学      ③買物 (食料品)      ④買物 (食料品以外)  
 ⑤通院      ⑥趣味・娯楽      ⑦業務 (営業・打合せ等)      ⑧その他 ( \_\_\_\_\_ )

(2) 路線バスはどの程度利用していますか。(1つに○印)

- ①週 5 日以上      ②週に 3～4 日程度      ③週に 1～2 日程度      ④月に 2～3 回程度  
 ⑤月に 1 回程度      ⑥年に数回程度      ⑦その他 ( \_\_\_\_\_ )

(3) よく利用する区間 (乗車バス停と降車バス停) はどこですか。

- 【乗車】( \_\_\_\_\_ ) バス停  
 ※バス停名が分からない時は目印となる施設等の名称 : ( \_\_\_\_\_ )
- 
- 【降車】( \_\_\_\_\_ ) バス停  
 ※バス停名が分からない時は目印となる施設等の名称 : ( \_\_\_\_\_ )

(4) (3) で回答した区間の路線バスのサービスについて、最もあてはまる番号それぞれ 1 つに○印をつけて下さい。①～⑥すべてにお答え下さい。

	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
① 運行ルート (経路、行き先等)	1	2	3	4	5
② 運行本数・運行時間帯	1	2	3	4	5
③ 所要時間・運行の定時性 (正確さ)	1	2	3	4	5
④ 運賃	1	2	3	4	5
⑤ 情報提供 (時刻表、路線図等)	1	2	3	4	5
⑥ 待合環境 (バス乗り場)	1	2	3	4	5

問 16. 問 14 で「②利用していない」と回答された方にお聞きします。路線バスを利用しなかった理由をお答え下さい。(該当するもの全てに○印)

- ①運行本数が少ない (あるいはない) から  
 → ( \_\_\_\_\_ ) から ( \_\_\_\_\_ ) へ行く便が少ない (あるいはない)
- ②運行時間帯が合わないから  
 → ( \_\_\_\_\_ ) から ( \_\_\_\_\_ ) に ( \_\_\_\_\_ ) 時頃着く便がないから
- ③目的地まで時間がかかるから      ④時間通りに運行されないから  
 ⑤運賃が高いから      ⑥バス停が自宅 (あるいは目的地) 近くに無いから  
 ⑦バス停の待合環境が利用しづらいから  
 ⑧家族等が自家用車で送迎してくれるから      ⑨他の交通手段で移動しているから  
 ⑩バスに乗る習慣が無いから  
 ⑪その他 ( \_\_\_\_\_ )



別紙の『公共交通の取組み概要』をご覧ください

## 7. 公共交通に関する取組みについてお聞きします。

問 17. 小田原市では平成 25 年に公共交通に関する計画を策定し、お出かけ品質向上に向けた取組みを実施してきました。

(1) 小田原市で実施してきた公共交通に関する取組み(下表①～⑦)について、ご存知ですか。また、その取組みで公共交通の利用が便利になったと感じますか。

①～⑦すべてにお答えください。(それぞれ最もあてはまるもの1つに○印)

これまで小田原市で進めてきた公共交通の取組み	知っていた ⇒この取組みで公共交通の 利用は便利になったか		知らなかった
	便利になった	変わらない	
取組① 小田原駅周辺の情報案内板・時刻表の改善	1	2	3
取組② 鉄道に合わせたバスのダイヤ調整	1	2	3
取組③ 地域と事業者が連携したバス路線見直し	1	2	3
取組④ バスマップの作成・配布	1	2	3
取組⑤ ノンステップバス・ユニバーサルデザインタクシーの導入	1	2	3
取組⑥ バスの乗り方教室の実施	1	2	3
取組⑦ 買い物客へのバス無料チケットの配布	1	2	3

(2) 上記①～⑦の取組みについて、今後もお住まいの地域などで、取組んでほしいと思うものを2つ選び、その理由や具体的なご要望等があればお答えください。

取組み( ) (理由・ご要望: )

取組み( ) (理由・ご要望: )

問 18. その他の以下の取組みについて、ご存知ですか。実際に利用したことがありますか。最もあてはまるもの1つに○印をつけてください。①～⑤すべてにお答えください。

その他の取組み	知っていた ⇒利用したことがあるか		知らなかった
	利用あり	利用なし	
① カーシェアリング	1	2	3
② シェアサイクル	1	2	3
③ 出発駅から到着駅への路線・乗換情報の検索 (乗換案内等の検索アプリやHP)	1	2	3
④ 出発地から目的地への経路の検索 (Google Map等の検索アプリやHP)	1	2	3
⑤ タクシーの予約・配車アプリ (スマホ等でタクシーが呼べるアプリ)	1	2	3

問 19. 公共交通に関するご意見・ご要望がありましたら記入をお願いします。

【別紙】

※アンケート調査票7、問17をご回答の際、ご参照ください。

## これまで小田原市で進めてきた 公共交通の取組み概要

<p>取組① 小田原駅周辺の情報案内板・時刻表の改善</p> <p>外国人観光客を含む誰もが分かりやすい情報案内板の整備を行うことで、駅施設等の利便性の向上を図りました。</p>  <p>施設等のピクトグラム(絵)や文字を大きくして視認性を高めるとともに鉄道のナンバリング等も追加しました。</p>	<p>取組② 鉄道に合わせたバスのダイヤ調整</p> <p>鉄道・バス間のダイヤ接続の調整等、乗り換え時の待ち時間を少なくスムーズにするための取組みを行いました。</p>  <p>横府川駅における乗継改善(例)</p>																
<p>取組③ 地域と事業者が連携したバス路線見直し</p> <p>利用目的・時間帯等に配慮した路線バスの改善(運行経路、ダイヤ等)を行いました。</p> <p>&lt;取組例&gt;</p> <p>橋地域において、地域の皆様とともに、ニーズ把握・路線バスの再編・利用啓発を行いました。</p> <table border="1" data-bbox="1108 599 1502 706"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施運行前</th> <th>再編1回目</th> <th>再編2回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数/日</td> <td>684人/日</td> <td>910人/日</td> <td>840人/日</td> </tr> <tr> <td>運行台数</td> <td>4台</td> <td>5台</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td>輸送人員/日・台</td> <td>171人/日・台</td> <td>182人/日・台</td> <td>210人/日・台</td> </tr> </tbody> </table>		実施運行前	再編1回目	再編2回目	利用者数/日	684人/日	910人/日	840人/日	運行台数	4台	5台	4台	輸送人員/日・台	171人/日・台	182人/日・台	210人/日・台	<p>取組④ バスマップの作成・配布</p> <p>バス利用者の利便性向上及び利用促進を図るため、バスマップの作成等を行いました。</p> 
	実施運行前	再編1回目	再編2回目														
利用者数/日	684人/日	910人/日	840人/日														
運行台数	4台	5台	4台														
輸送人員/日・台	171人/日・台	182人/日・台	210人/日・台														
<p>取組⑤ ノンステップバス・ユニバーサルデザインタクシーの導入</p> <p>ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシー等を導入しました。</p> <table border="1" data-bbox="1108 813 1502 899"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>車両台数</th> <th>バリアフリー対応車</th> <th>導入率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線バス</td> <td>355台</td> <td>176台</td> <td>49.5%</td> </tr> <tr> <td>タクシー</td> <td>501台</td> <td>46台</td> <td>9.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>R2時点</p>  <p>ノンステップバス ユニバーサルデザインタクシー</p>	種別	車両台数	バリアフリー対応車	導入率	路線バス	355台	176台	49.5%	タクシー	501台	46台	9.1%	<p>取組⑥ バスの乗り方教室の実施</p> <p>将来、利用者となる小学生を対象に、乗り方教室を実施し、その存在や、必要性を認識してもらい、家族を含めた乗車を促す利用啓発を行いました。</p>  <p>内輪差の体験見学 整備工場見学 乗務体験</p>				
種別	車両台数	バリアフリー対応車	導入率														
路線バス	355台	176台	49.5%														
タクシー	501台	46台	9.1%														
<p>取組⑦ 買い物客へのバス無料チケットの配布</p> <p>事業者、バス事業者、行政の連携により、交通渋滞が慢性化している中里周辺地区において、「自家用車から公共交通への利用転換」による公共交通の利用促進と、道路混雑の緩和による二酸化炭素排出量を削減しました。</p>  <p>バス無料チケット配布事業</p>	<p>小田原市地域公共交通総合連携計画</p>  <p>平成25年3月 小田原市生活交通ネットワーク協議会</p>																

ご協力ありがとうございました。

- 5 - ご記入が終わりましたら、返信用封筒に入れご返函ください。

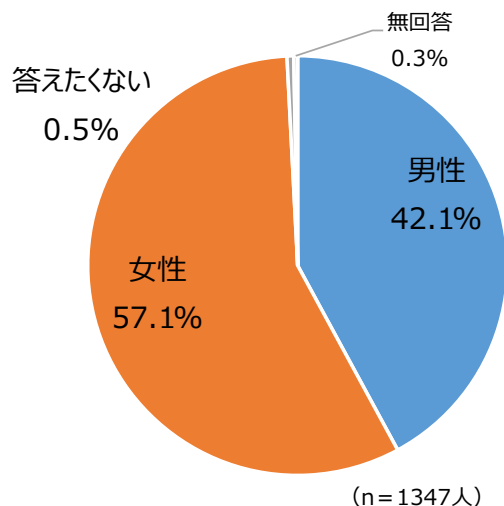
# 単純集計結果

---

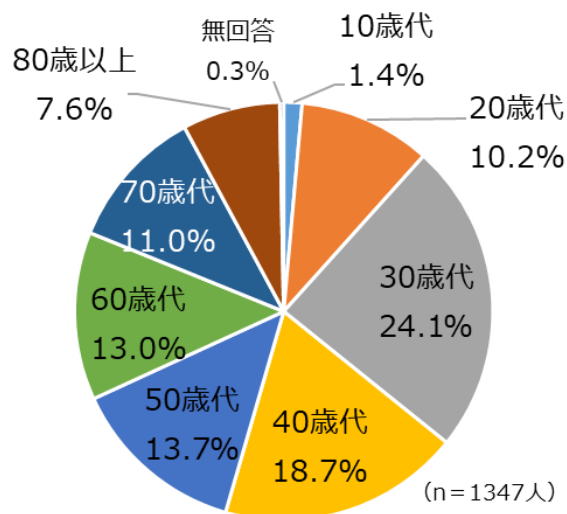
# 4. 集計・分析結果

## (1) 回答者属性

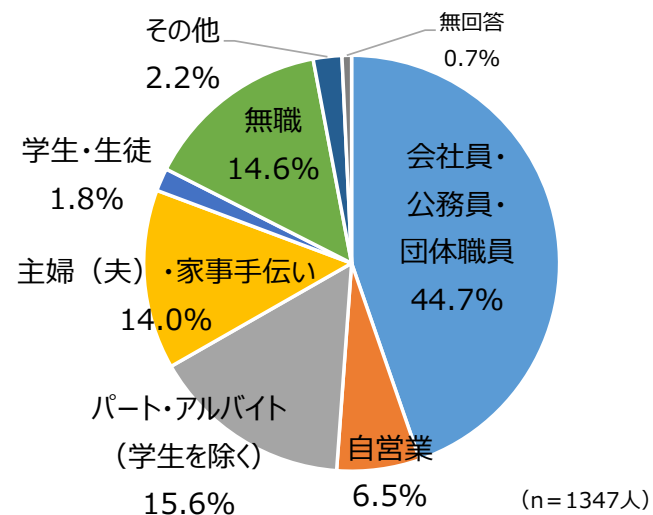
### ・性別



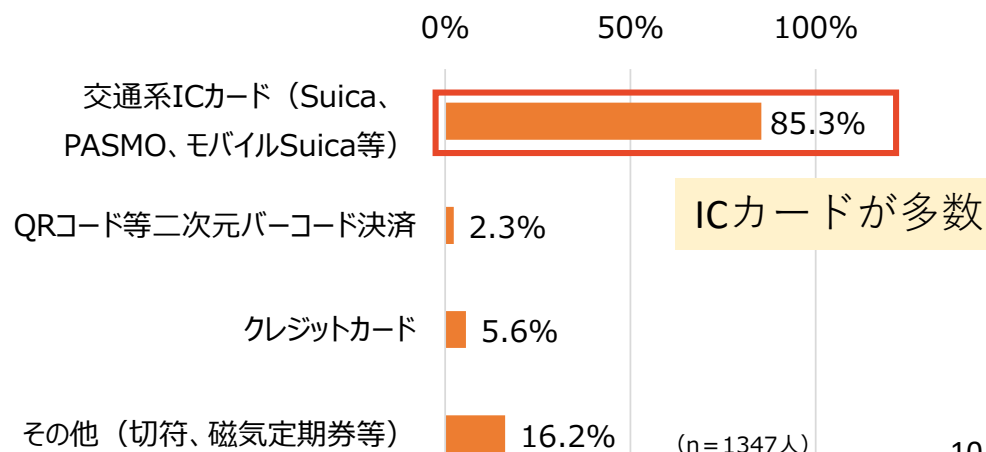
### ・年代



### ・職業



### ・公共交通利用時の主な支払い方法 (複数回答)

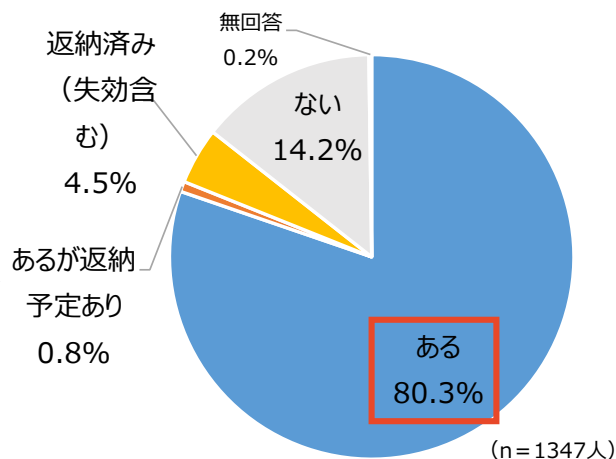


## 4. 集計・分析結果

### (1) 回答者属性

#### ・ 自動車の運転免許

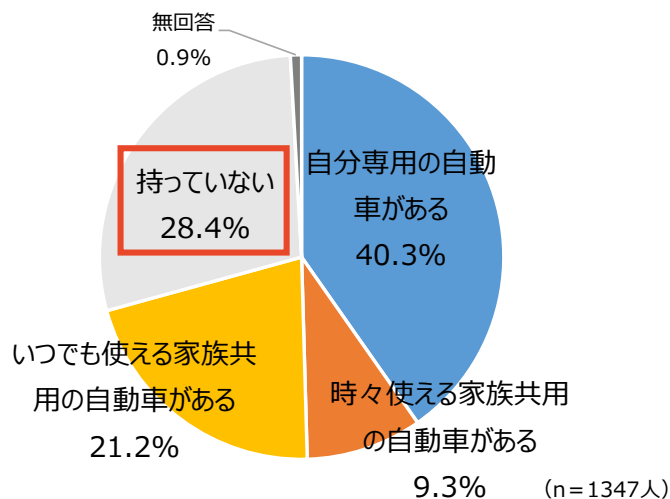
免許返納の予定時期  
回答者：7人  
→ 5年以内：5名  
→ 5年以上先：2名



80.3%が免許所有

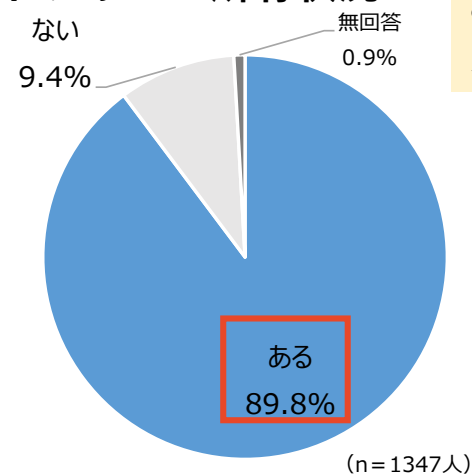
#### ・ 自動車の所有状況

自動車を持っていない人が  
28.4%



#### ・ スマートフォンの所有状況

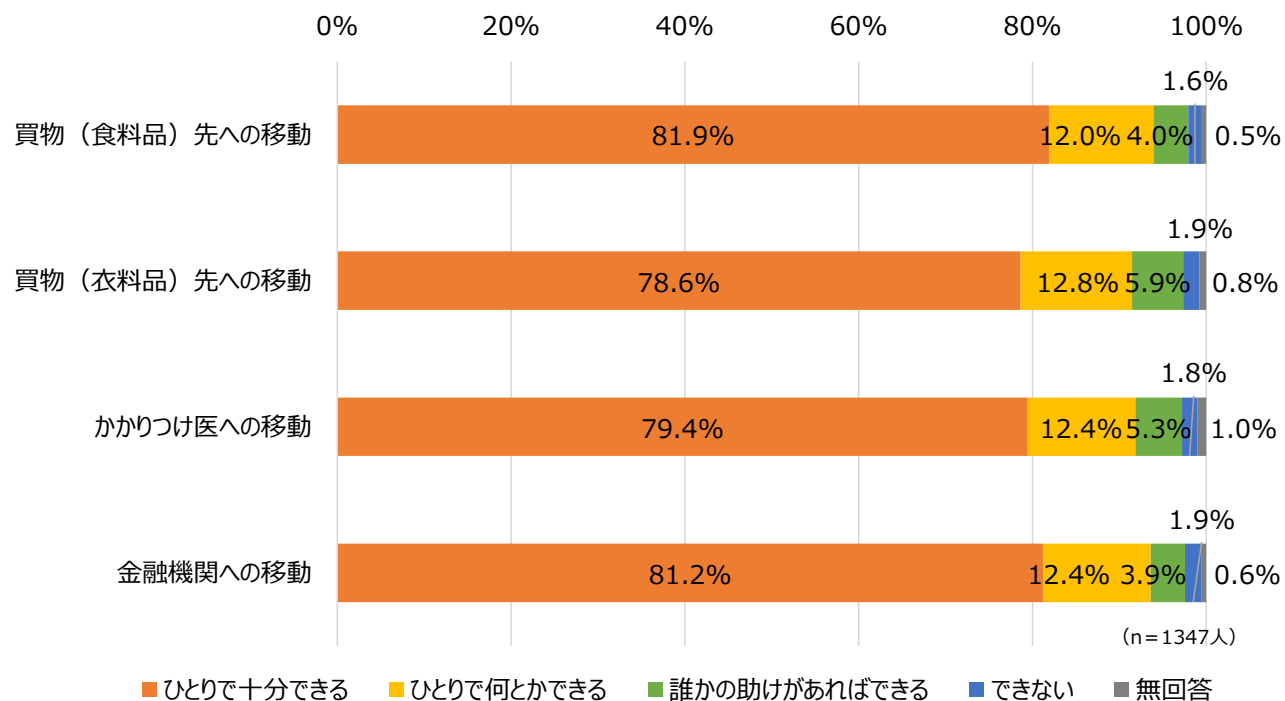
89.8%がスマホ所有



## 4. 集計・分析結果

### (2) 現在・将来の移動

#### ・現在の外出の実態



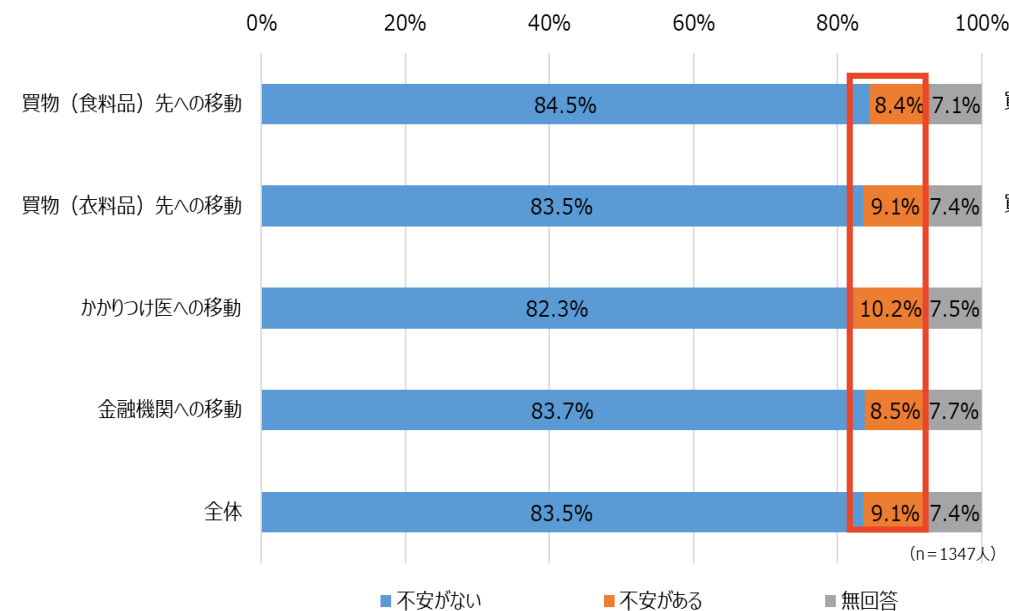
現在の外出については概ね8割程度の方が「ひとりで十分にできる」と回答している。

## 4. 集計・分析結果

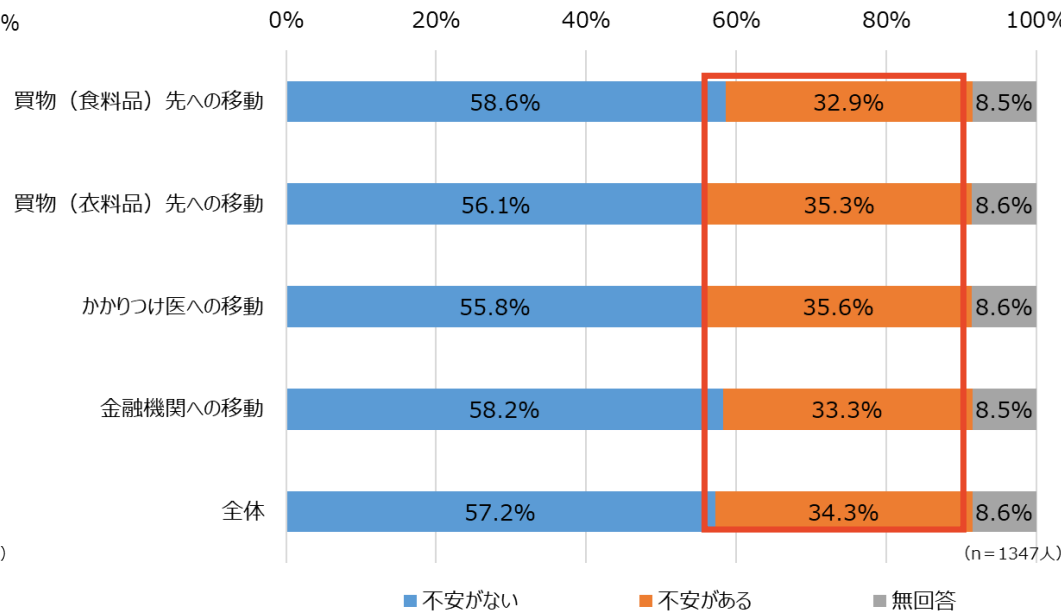
### (2) 現在・将来の移動

#### ・外出への不安について

##### 【現在】



##### 【将来（10年後）】



- 現在の外出については8割以上の方が「不安がない」と回答している。
- 一方、将来（10年後）の外出に対しては3割以上の方が不安を感じている。



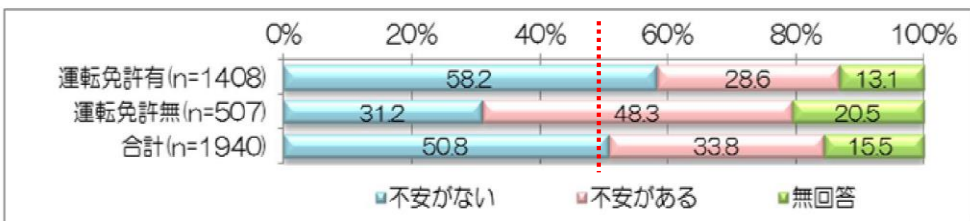
# 4. 集計・分析結果

## (2) 現在・将来の移動

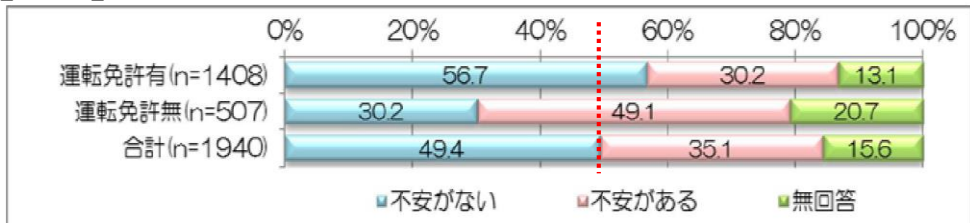
### ・外出への不安について（免許保有状況別）

(参考) 現計画策定時の調査結果 将来（10年後）の不安

#### 【買物（衣料品）】



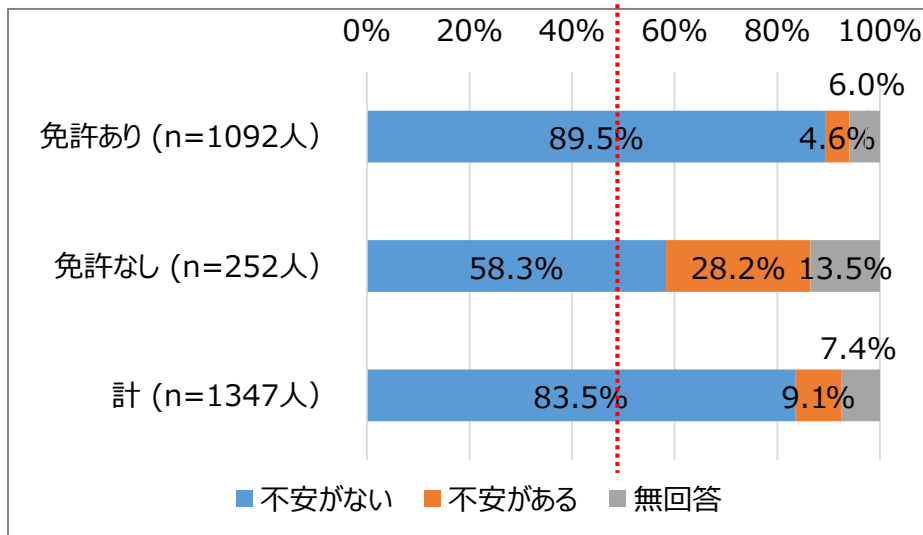
#### 【通院】



- 免許なしの人は、免許ありの人と比較し、外出に対して「不安がある」との回答が多い。
- 現計画策定時の調査結果と比較すると、免許保有状況別の傾向は同様であるが、合計として外出への不安は減っている。

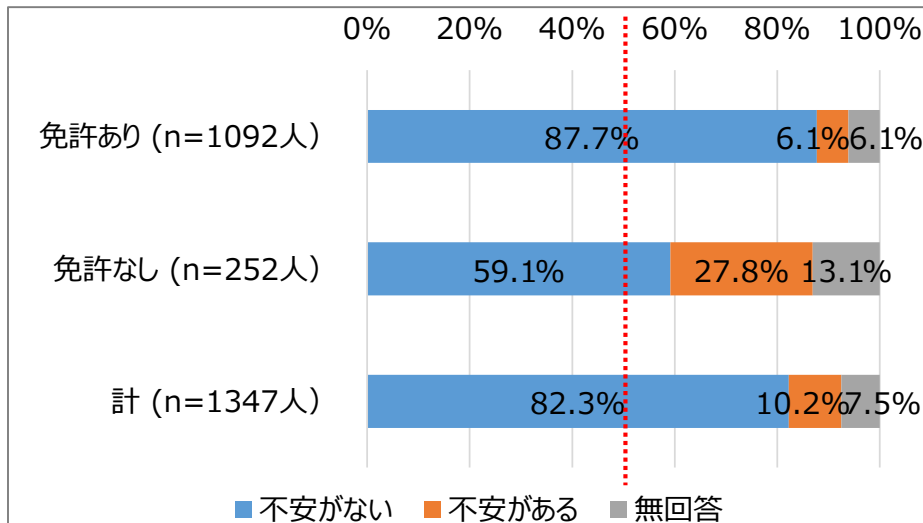
#### 【買物（衣料品）】現在の不安

現計画における  
目標値50%



#### 【通院】現在の不安

現計画における  
目標値50%



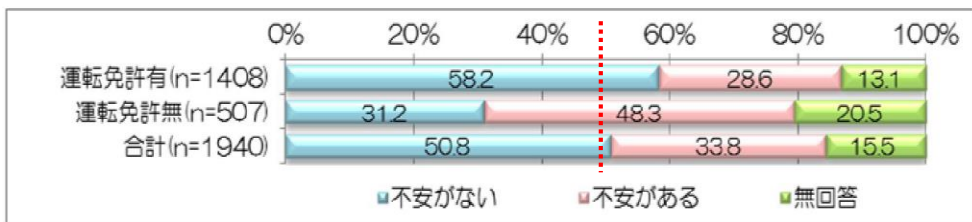
# 4. 集計・分析結果

## (2) 現在・将来の移動

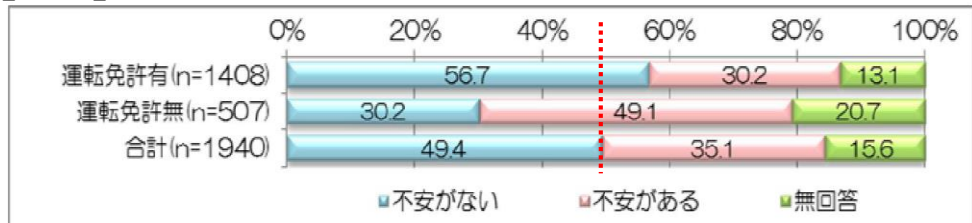
### ・外出への不安について（免許保有状況別）

(参考) 現計画策定時の調査結果 将来（10年後）の不安

#### 【買物（衣料品）】

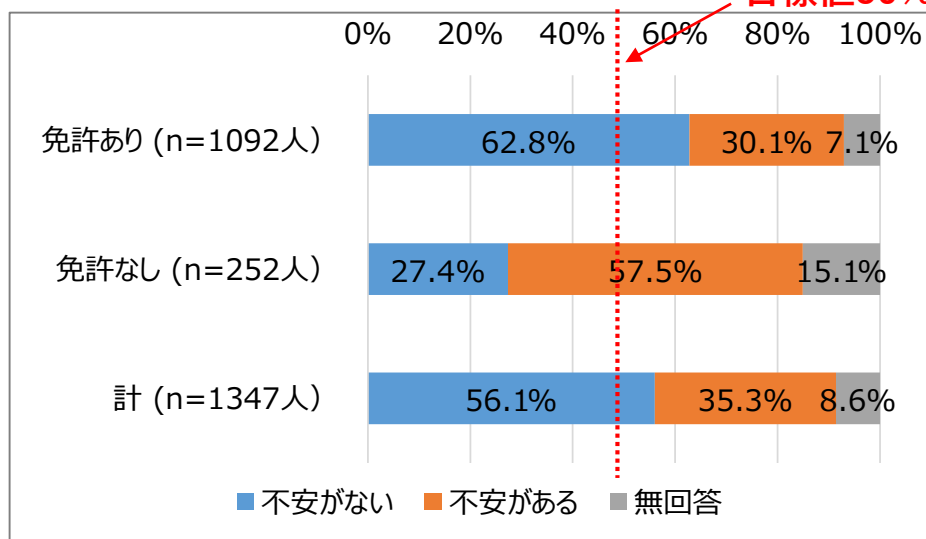


#### 【通院】

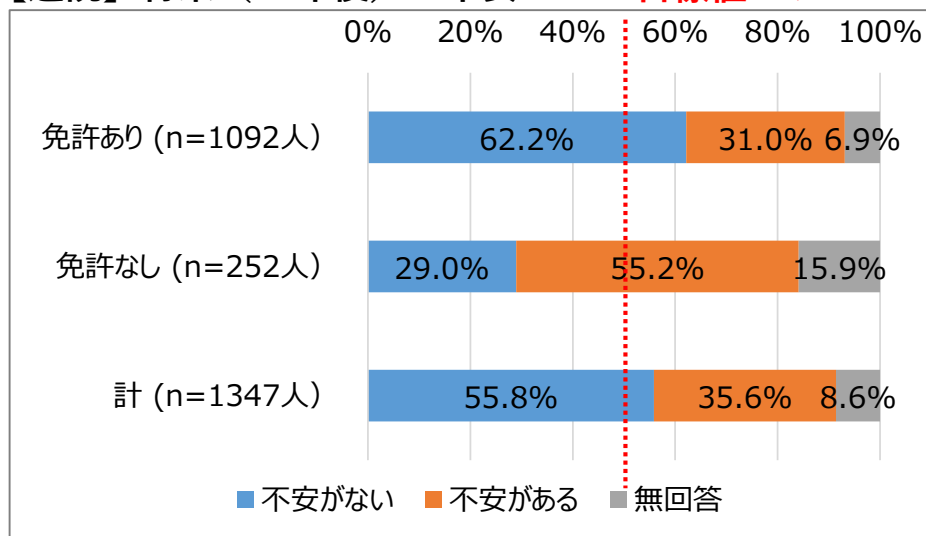


- 免許なしの人は、免許ありの人と比較し、外出に対して「不安がある」との回答が多い。
- 現計画策定時の調査結果と比較すると、特に免許なしの人の将来の不安が高まっている。

#### 【買物（衣料品）】 将来（10年後）の不安 現計画における目標値50%



#### 【通院】 将来（10年後）の不安 現計画における目標値50%



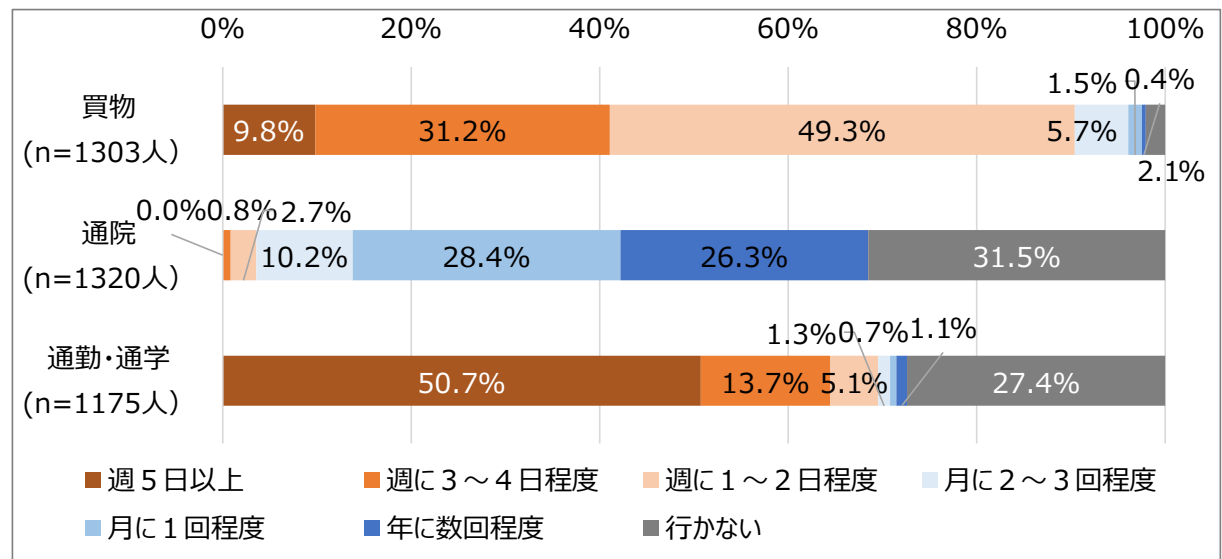
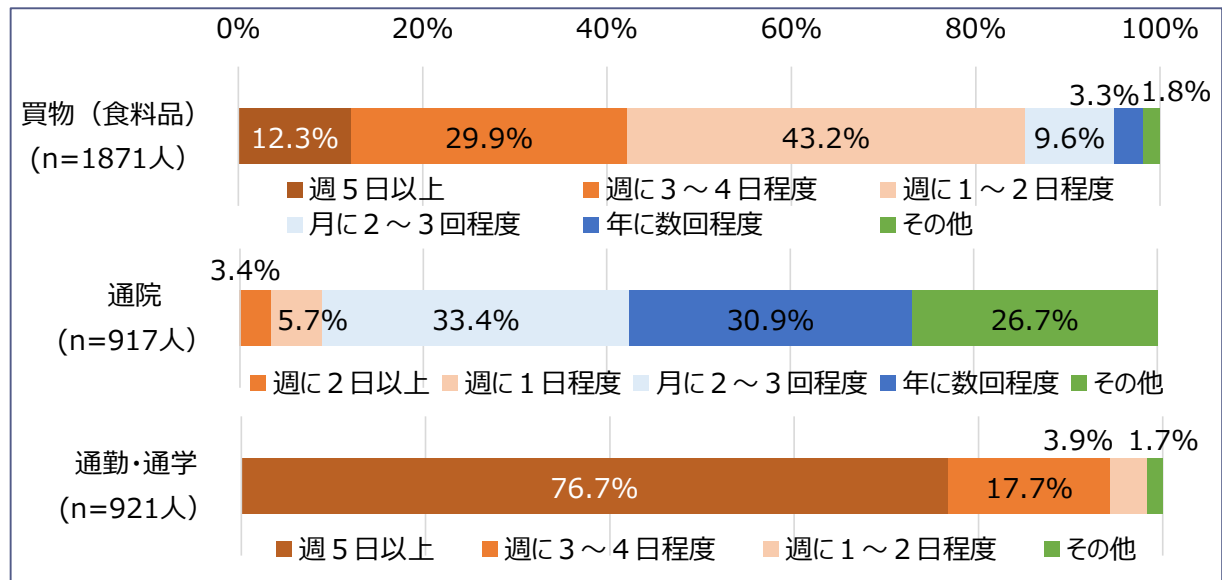
# 4. 集計・分析結果

## 外出の頻度の変化

前回調査結果

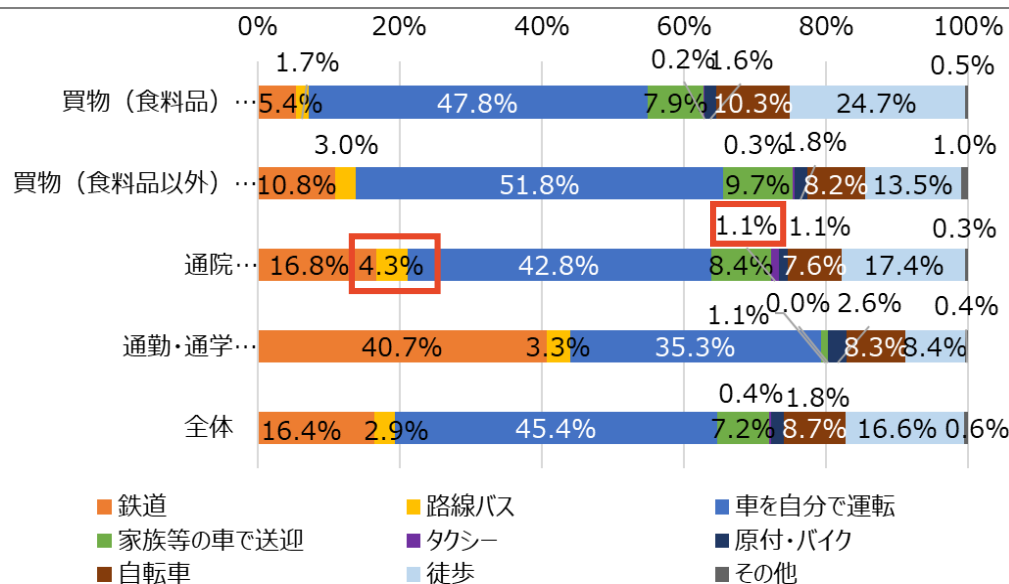


今回調査結果

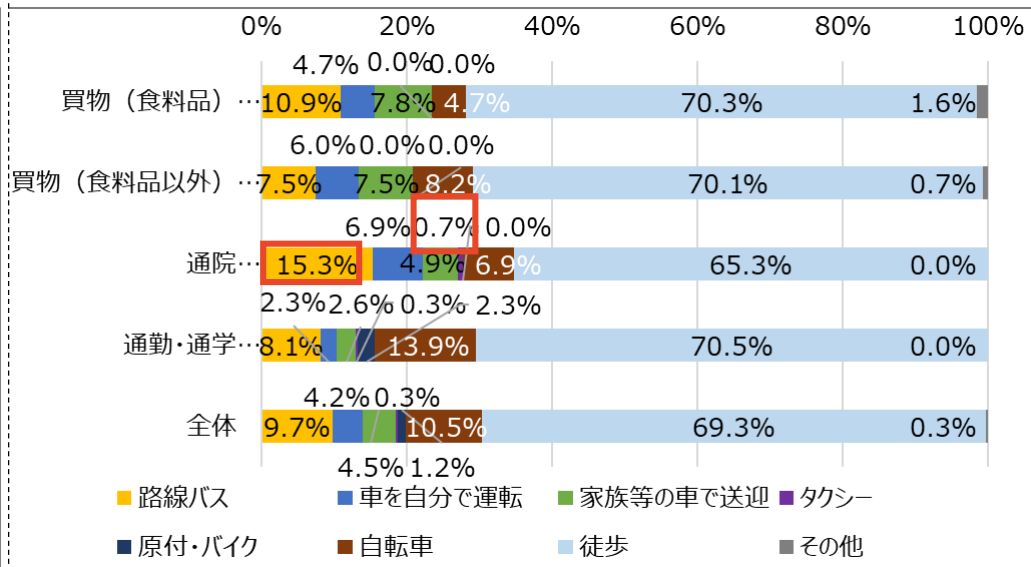


## 4. 集計・分析結果

### 外出時の利用交通手段



### (鉄道利用の場合) 鉄道駅までの交通手段



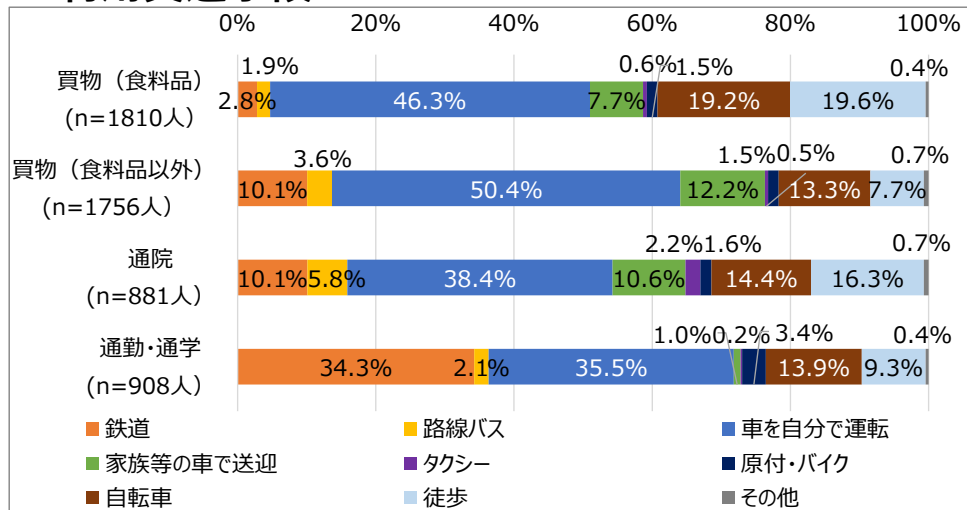
- 買物・通院では車（自分で運転）が最も多く、公共交通の利用が限られている。
- 通勤・通学では鉄道が最も多い。
- 通院では他の外出時と比較して路線バス・タクシーの利用割合が高くなっているものの、鉄道と比べ利用割合が全体的に低い。
- 鉄道駅までの交通手段としては徒歩が最も多く7割程度を占め、次いで路線バス、自転車の順に多い。

# 4. 集計・分析結果

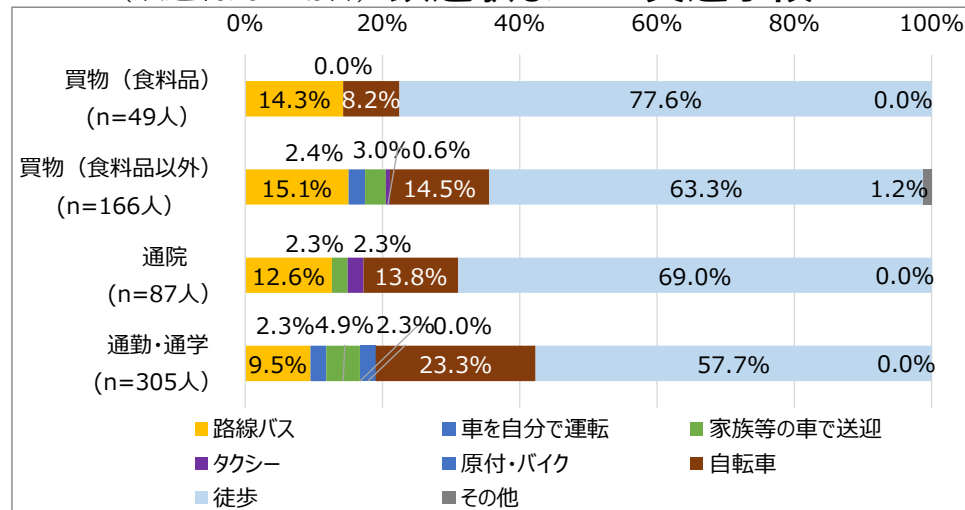
## 外出時の利用交通手段の変化

- 路線バスの分担率は、主な利用交通手段・鉄道駅までの交通手段ともに、前回調査と比べ下がっている。

### ・利用交通手段

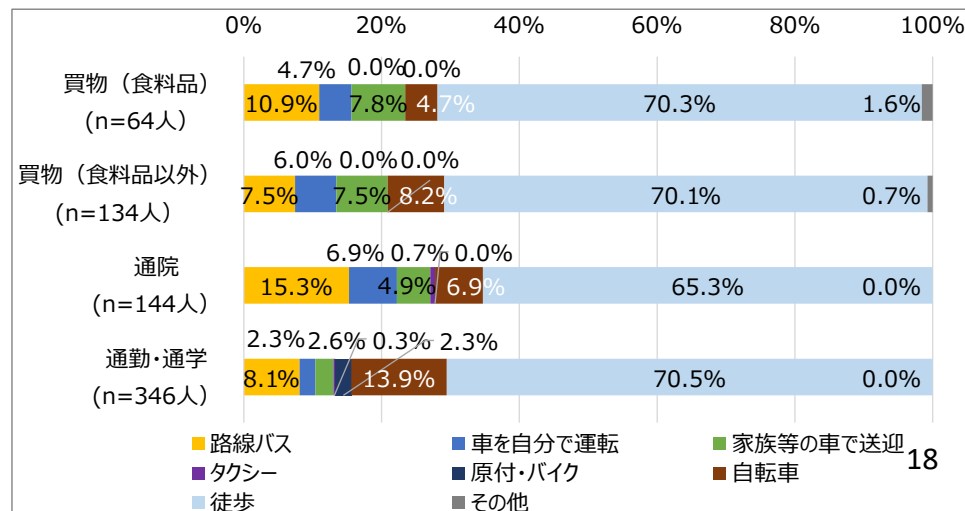
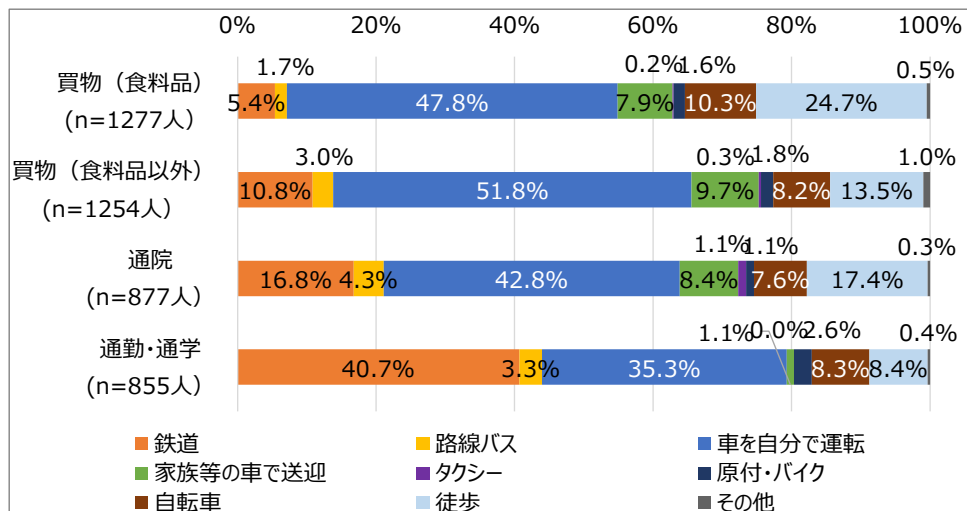


### (鉄道利用の場合) 鉄道駅までの交通手段



前回調査結果

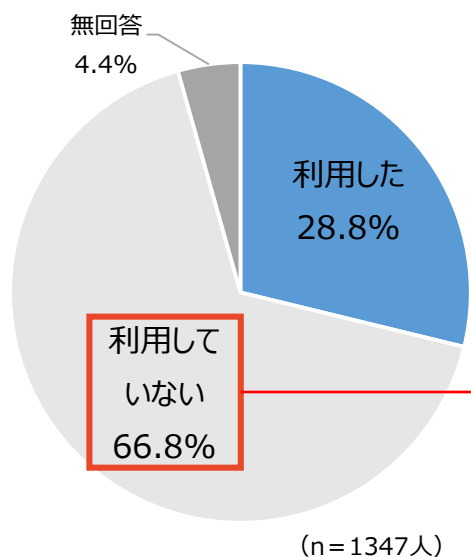
今回調査結果



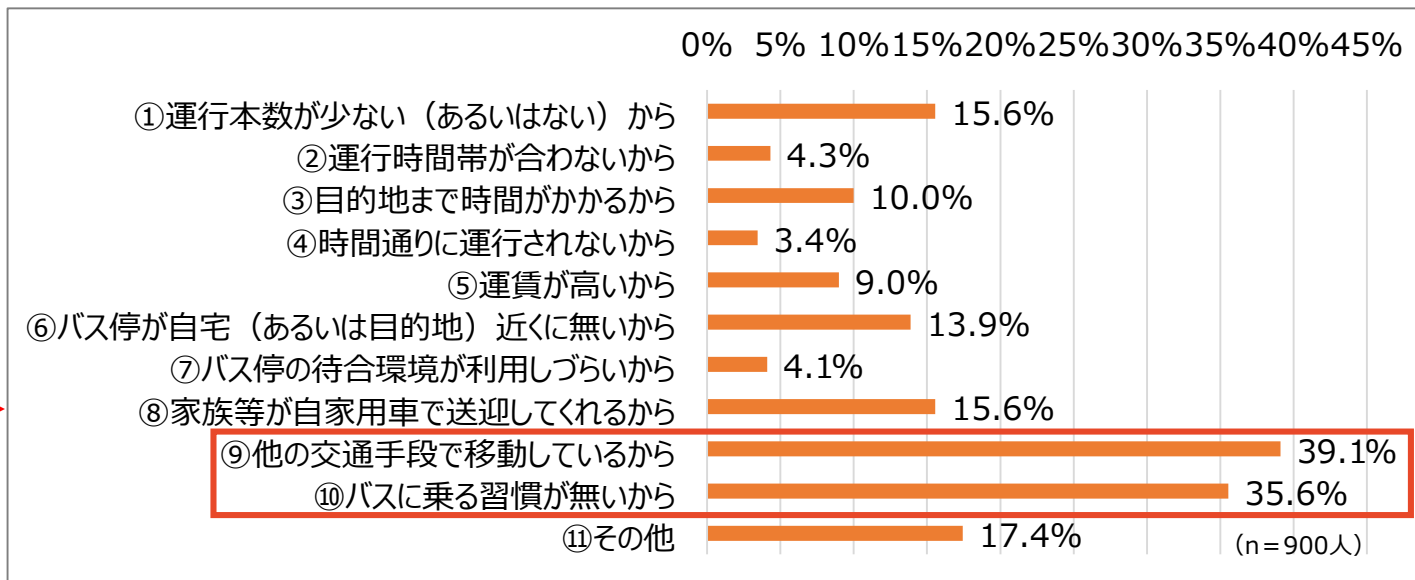
## 4. 集計・分析結果

### (6) 市内の路線バスの利用について

#### ・直近2ヶ月の利用有無



#### 利用しなかった理由（複数回答）



- 直近2ヶ月で市内の路線バスを利用した人は28.8%であり、利用しなかった理由としては「他の交通手段で移動しているから」、「バスに乗る習慣が無いから」の順に多い。
- 「その他」の回答として、「自分で運転するから」「子連れだから」「コロナ禍で外出や公共交通の利用を控えているから」といった意見があった。

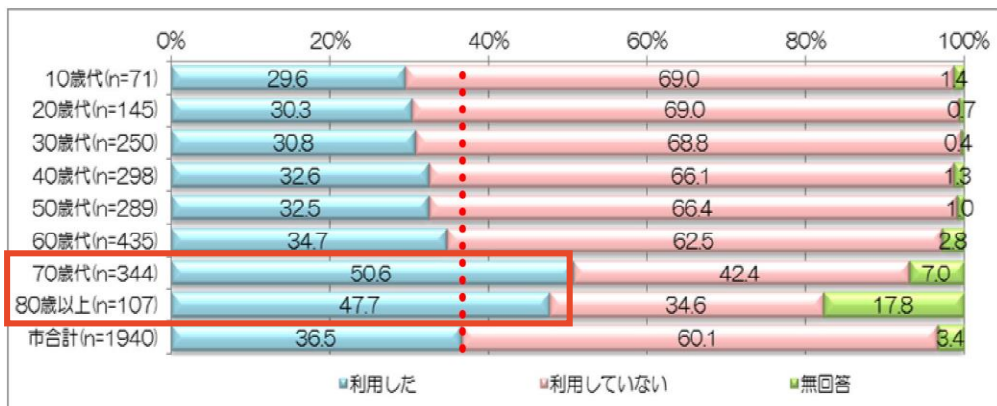


## 4. 集計・分析結果

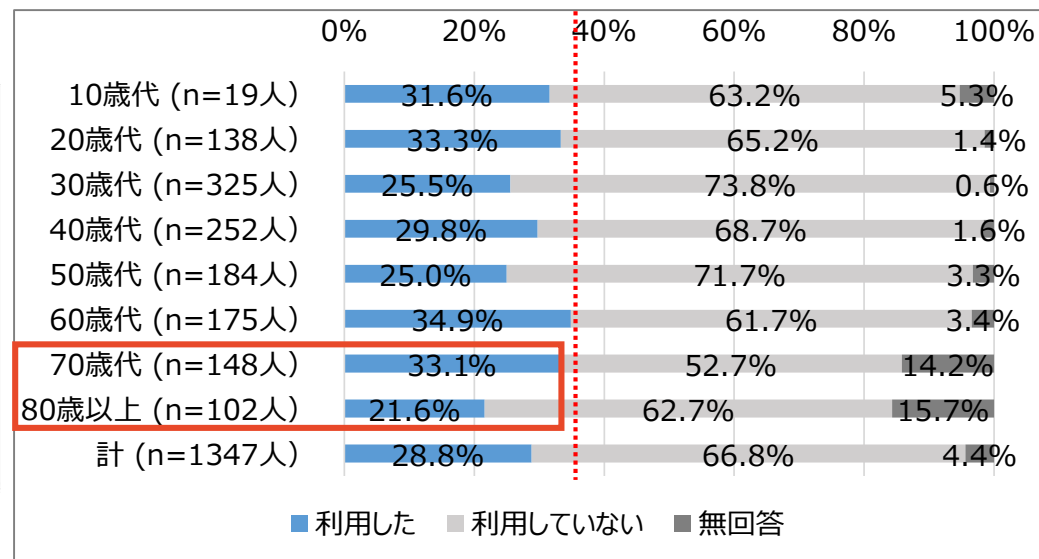
### (6) 市内の路線バスの利用について

#### ・直近2ヶ月の利用有無（年代別）

(参考) 現計画策定時の調査結果



現計画における  
目標値  
36.5%



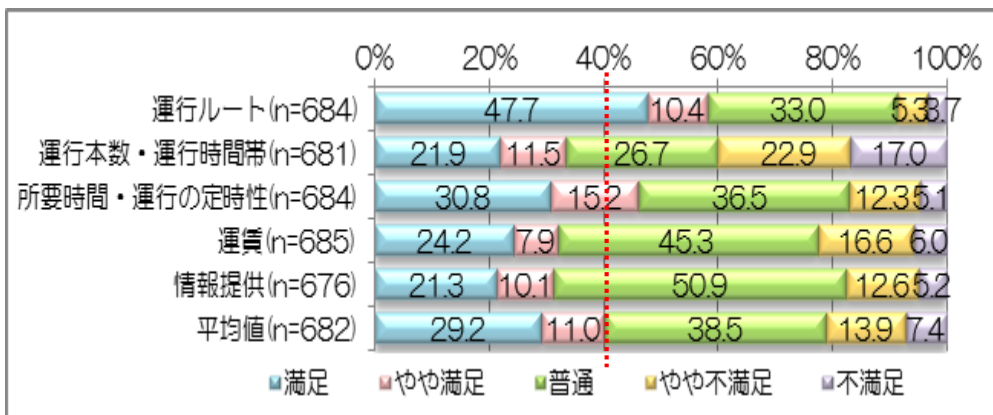
- 年代別の利用割合は、60歳代が34.9%と最も多く、
- 次いで20歳代（33.3%）、70歳代（33.1%）の順が多い。
- 現計画策定時の調査結果と比較すると、全市平均として利用割合は下がっており、目標値は達成していない。
- 一方、70歳代・80歳代以上の利用割合が大きく減少している。

# 4. 集計・分析結果

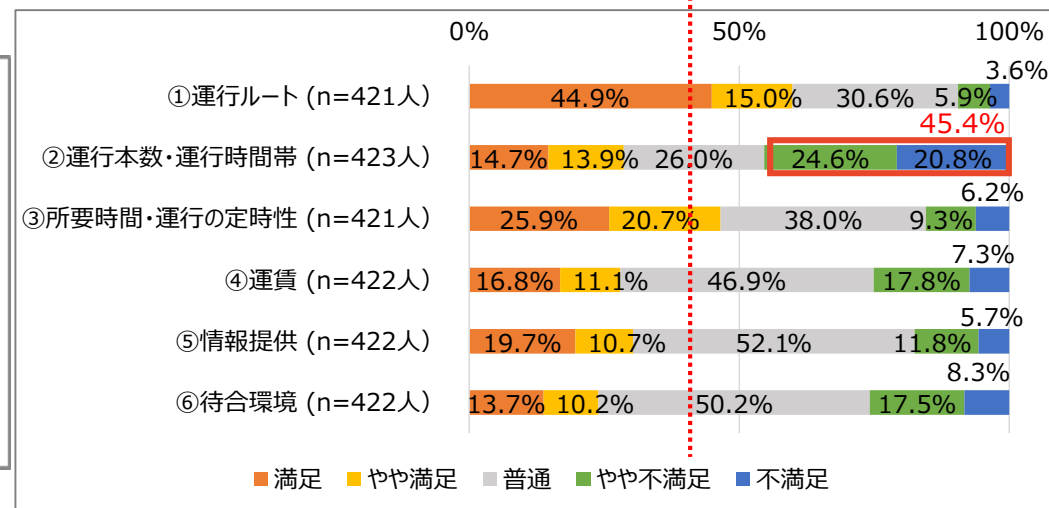
## (6) 市内の路線バスの利用について

### ・路線バスのサービスに対する満足度

(参考) 現計画策定時の調査結果



現計画における  
目標値  
40%

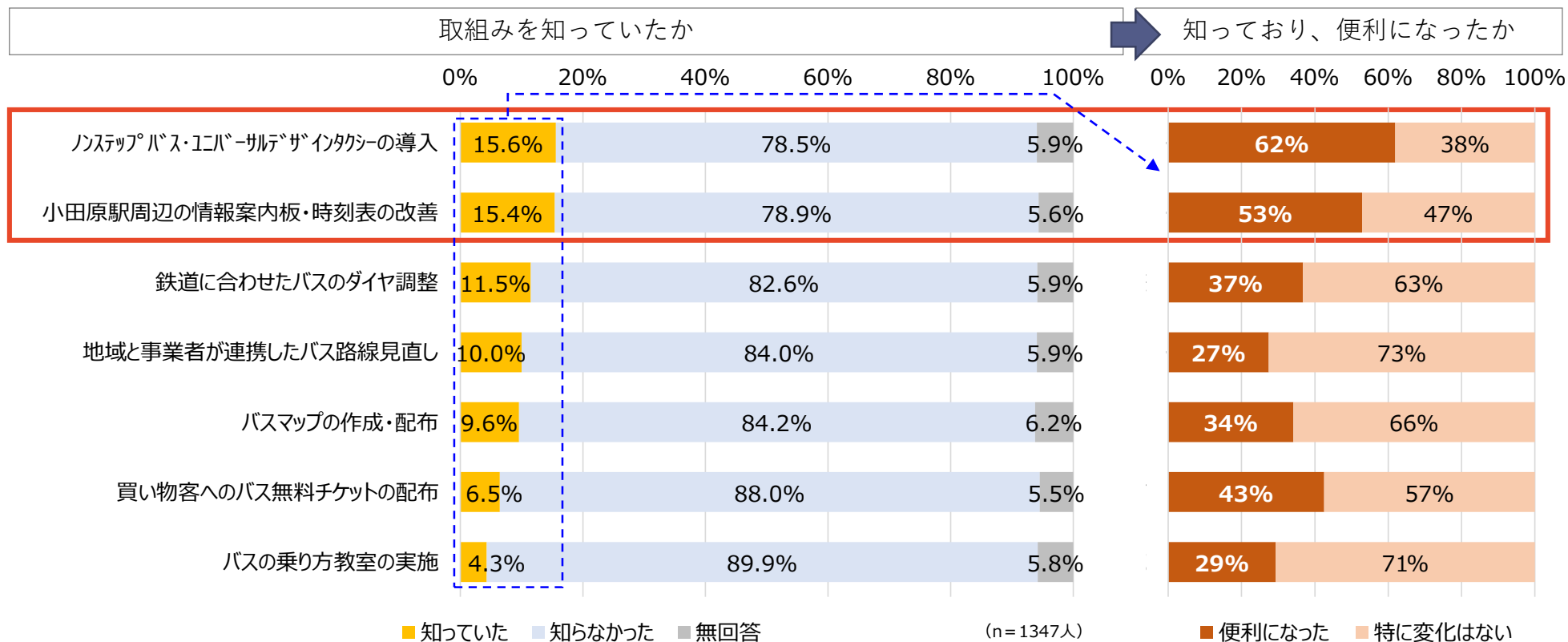


- 路線バスのサービスに対する満足度は①「運行ルート」が最も高い。
- 最も満足度が低いのは②「運行本数・運行時間帯」で、「不満足」「やや不満足」の割合が45.4%と「満足」「やや満足」の28.6%を上回っていた。
- 現計画策定時の調査結果と比較すると、①「運行ルート」③「所要時間・運行の定時性」以外の項目は満足度が低下している。

## 4. 集計・分析結果

### (7) 公共交通に関する取組みについて

#### ・これまで市で進められた取組みの認知度

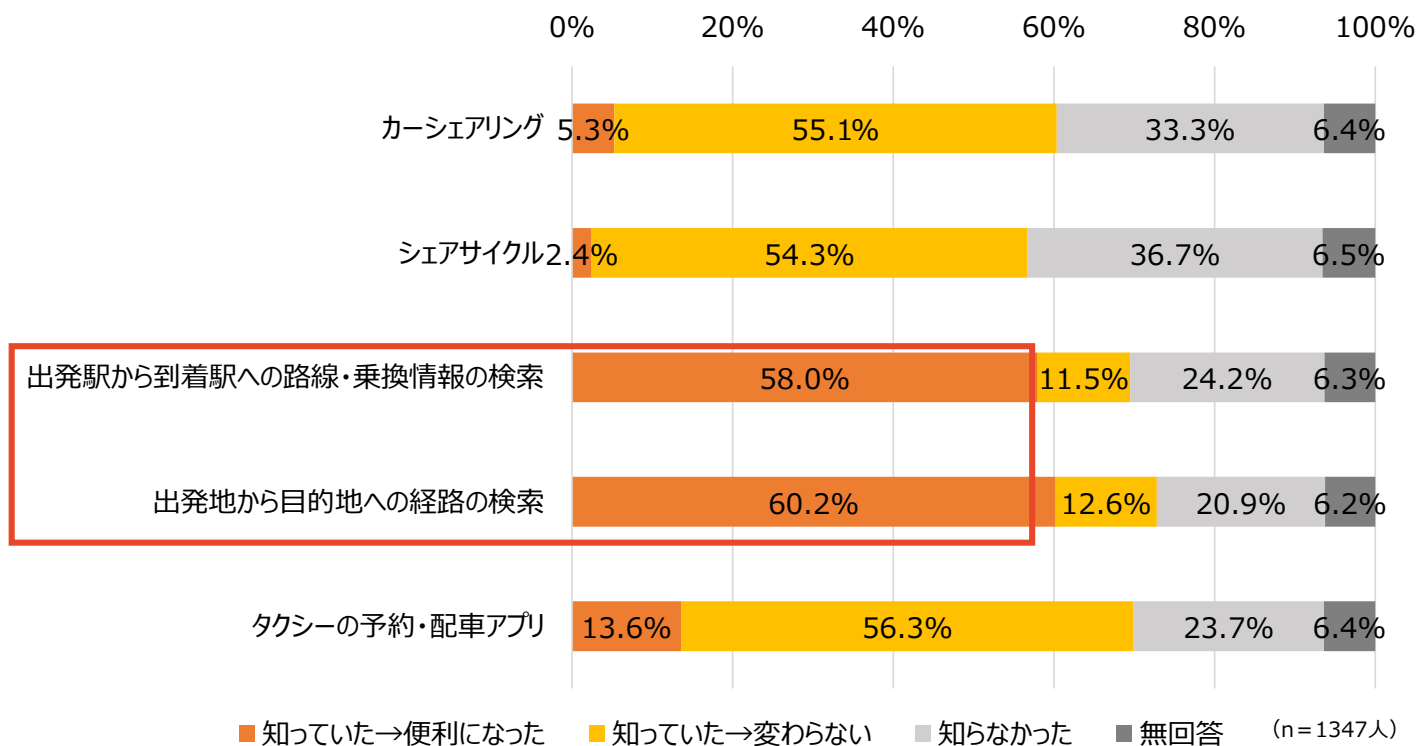


- これまでの取組みの認知度は5%未満～15%程度となっている。
- ノンステップバス・ユニバーサルデザインタクシーの導入、小田原駅周辺の情報案内板・時刻表の改善の順で認知度が高い。この2つの取組みに関しては「知っており、取組みによって公共交通の利用が便利になった」との回答も他取組みと比較して多い。

## 4. 集計・分析結果

### (7) 公共交通に関する取組みについて

#### ・その他の取組みの認知度



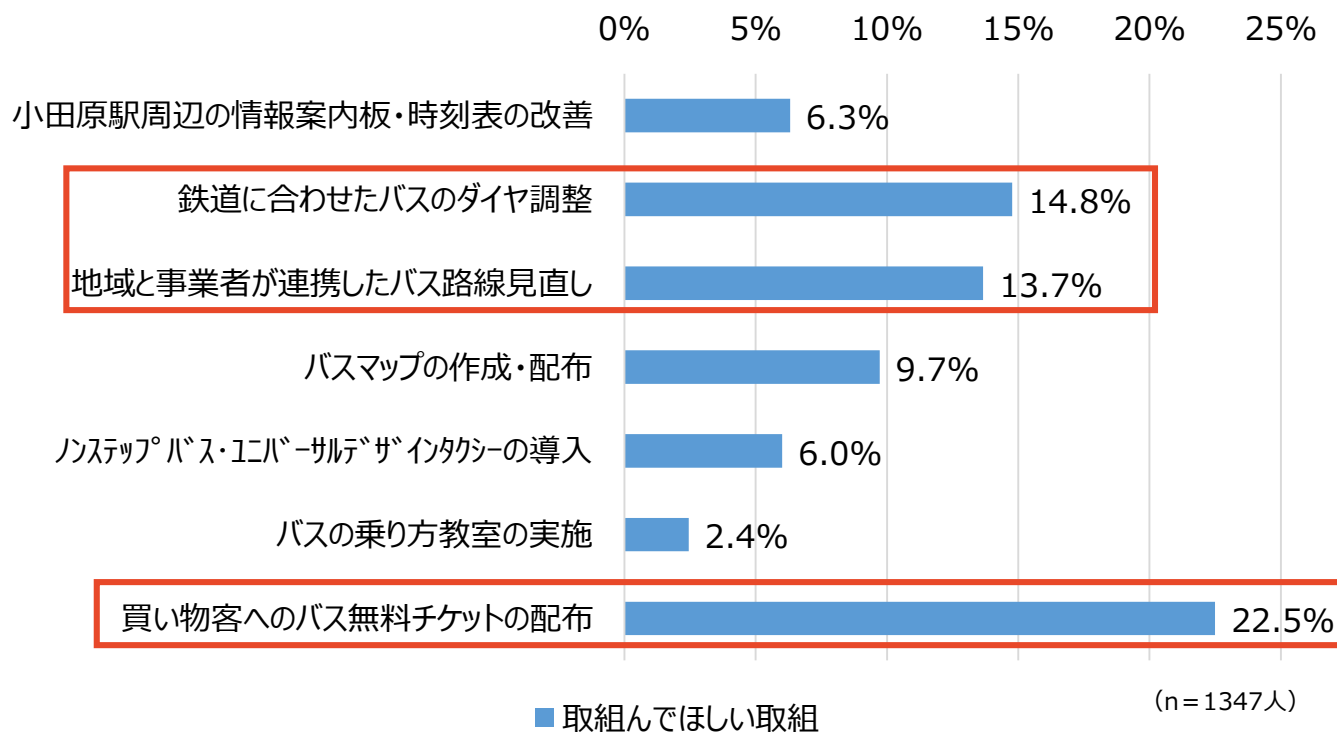
その他の取組みの認知度は55%～75%程度と高くなっている。

「知っており、取組みによって公共交通の利用が便利になった」との回答は乗換案内・経路検索（Google Mapなどの検索アプリ）で特に多くなっており、半数以上が活用している状況である。

## 4. 集計・分析結果

### (7) 公共交通に関する取組みについて

- これまで市で進められた取組みのうち、自身の地域で取り組んでほしいと思うもの



買い物客へのバス無料チケットの配布に対する要望が最も多く、22.5%であった。次いで、鉄道に合わせたバスのダイヤ調整、地域と事業者が連携したバス路線見直しの順で要望が多くなっていた。

# 地域別・年代別クロス集計結果

---



## 4. 集計・分析結果

### 外出の頻度の変化（年代別）

年代	買物（週3回以上）			通院（月2回以上）			通勤・通学（週5日以上）		
	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回
10歳代	11.3%	5.3%	<b>-6.0%</b>	2.8%	10.5%	<b>7.7%</b>	87.3%	84.2%	<b>-3.1%</b>
20歳代	22.1%	35.5%	<b>13.4%</b>	9.0%	10.1%	<b>1.2%</b>	66.9%	65.9%	<b>-1.0%</b>
30歳代	37.6%	37.2%	<b>-0.4%</b>	8.0%	12.9%	<b>4.9%</b>	60.4%	54.8%	<b>-5.6%</b>
40歳代	42.6%	44.8%	<b>2.2%</b>	12.8%	8.3%	<b>-4.4%</b>	56.4%	61.9%	<b>5.5%</b>
50歳代	45.3%	46.7%	<b>1.4%</b>	19.7%	13.0%	<b>-6.7%</b>	49.5%	55.4%	<b>6.0%</b>
60歳代	44.8%	47.4%	<b>2.6%</b>	21.8%	13.1%	<b>-8.7%</b>	15.9%	27.4%	<b>11.6%</b>
70歳代	46.8%	40.5%	<b>-6.3%</b>	35.5%	23.0%	<b>-12.5%</b>	4.4%	3.4%	<b>-1.0%</b>
80歳以上	38.3%	20.6%	<b>-17.7%</b>	39.3%	21.6%	<b>-17.7%</b>	0.9%	0.0%	<b>-0.9%</b>
計	40.7%	39.8%	<b>-0.9%</b>	20.1%	13.6%	<b>-6.5%</b>	36.4%	44.4%	<b>8.0%</b>

- 外出頻度について、買物は0.9ポイントの減少、通院が6.5ポイントの減少、通勤・通学は8.0ポイントの増加となっている。
- 年代別にみると、70歳代、80歳以上の外出頻度が減少している。

## 4. 集計・分析結果

### バス分担率の変化（年代別）

バス分担率（主な交通手段）

年代	買物（食料品）			買物（食料品以外）			通院			通勤・通学			今回-前回 （平均）
	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	
10歳代	1.5%	5.9%	4.4%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	12.5%	12.5%	3.2%	5.6%	2.4%	5.0%
20歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	3.3%	3.3%	0.8%	3.4%	2.6%	1.6%
30歳代	1.2%	0.6%	-0.6%	2.1%	2.2%	0.1%	3.8%	2.9%	-0.9%	1.7%	3.2%	1.5%	0.0%
40歳代	0.0%	1.6%	1.6%	1.0%	2.0%	1.0%	2.7%	0.7%	-2.0%	1.9%	3.8%	1.9%	0.5%
50歳代	1.8%	1.2%	-0.7%	3.0%	2.4%	-0.6%	3.7%	5.7%	2.0%	2.8%	1.5%	-1.3%	-0.1%
60歳代	1.5%	1.8%	0.3%	3.5%	2.4%	-1.2%	3.3%	3.0%	-0.3%	1.7%	2.2%	0.5%	-0.1%
70歳代	5.4%	4.6%	-0.8%	8.0%	6.6%	-1.4%	10.8%	7.3%	-3.5%	6.1%	7.4%	1.3%	-0.9%
80歳以上	3.7%	5.0%	1.3%	15.9%	6.9%	-9.0%	13.0%	8.5%	-4.5%	0.0%	33.3%	33.3%	4.2%
計	1.9%	1.7%	-0.2%	3.6%	3.0%	-0.6%	5.9%	4.3%	-1.6%	2.1%	3.3%	1.2%	-0.2%

バス分担率（駅までの交通手段）

年代	買物（食料品）			買物（食料品以外）			通院			通勤・通学			今回-前回 （平均）
	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	前回	今回	今回-前回	
10歳代	0.0%	50.0%	50.0%	7.7%	25.0%	17.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	11.1%	7.3%	14.9%
20歳代	11.1%	0.0%	-11.1%	10.3%	0.0%	-10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	10.9%	4.2%	-6.8%	-5.6%
30歳代	0.0%	12.5%	12.5%	6.9%	0.0%	-6.9%	0.0%	8.0%	8.0%	10.4%	6.2%	-4.3%	1.9%
40歳代	9.1%	12.5%	3.4%	9.1%	11.8%	2.7%	6.7%	20.0%	13.3%	7.2%	6.6%	-0.7%	3.7%
50歳代	11.5%	0.0%	-11.5%	14.6%	5.6%	-9.0%	12.0%	7.7%	-4.3%	12.9%	13.1%	0.2%	-4.9%
60歳代	10.8%	11.1%	0.3%	21.6%	6.7%	-14.9%	17.3%	30.0%	12.7%	12.1%	10.3%	-1.8%	-0.7%
70歳代	20.9%	16.7%	-4.2%	23.4%	13.6%	-9.7%	24.1%	30.0%	5.9%	0.0%	25.0%	25.0%	3.4%
80歳以上	27.8%	14.3%	-13.5%	36.4%	16.7%	-19.7%	16.7%	7.7%	-9.0%	33.3%	0.0%	-33.3%	-15.1%
計	15.9%	10.9%	-5.0%	18.2%	7.5%	-10.7%	15.9%	15.3%	-0.7%	9.4%	8.1%	-1.3%	-3.5%

- 通院の主な交通手段、買物・通勤通学の端末交通手段としてのバス分担率が減少している。
- 特に80歳以上の端末交通手段としてのバス分担率が減少している。

## 4. 集計・分析結果

### (2) 現在・将来の移動

#### ・外出への不安について（地域別）

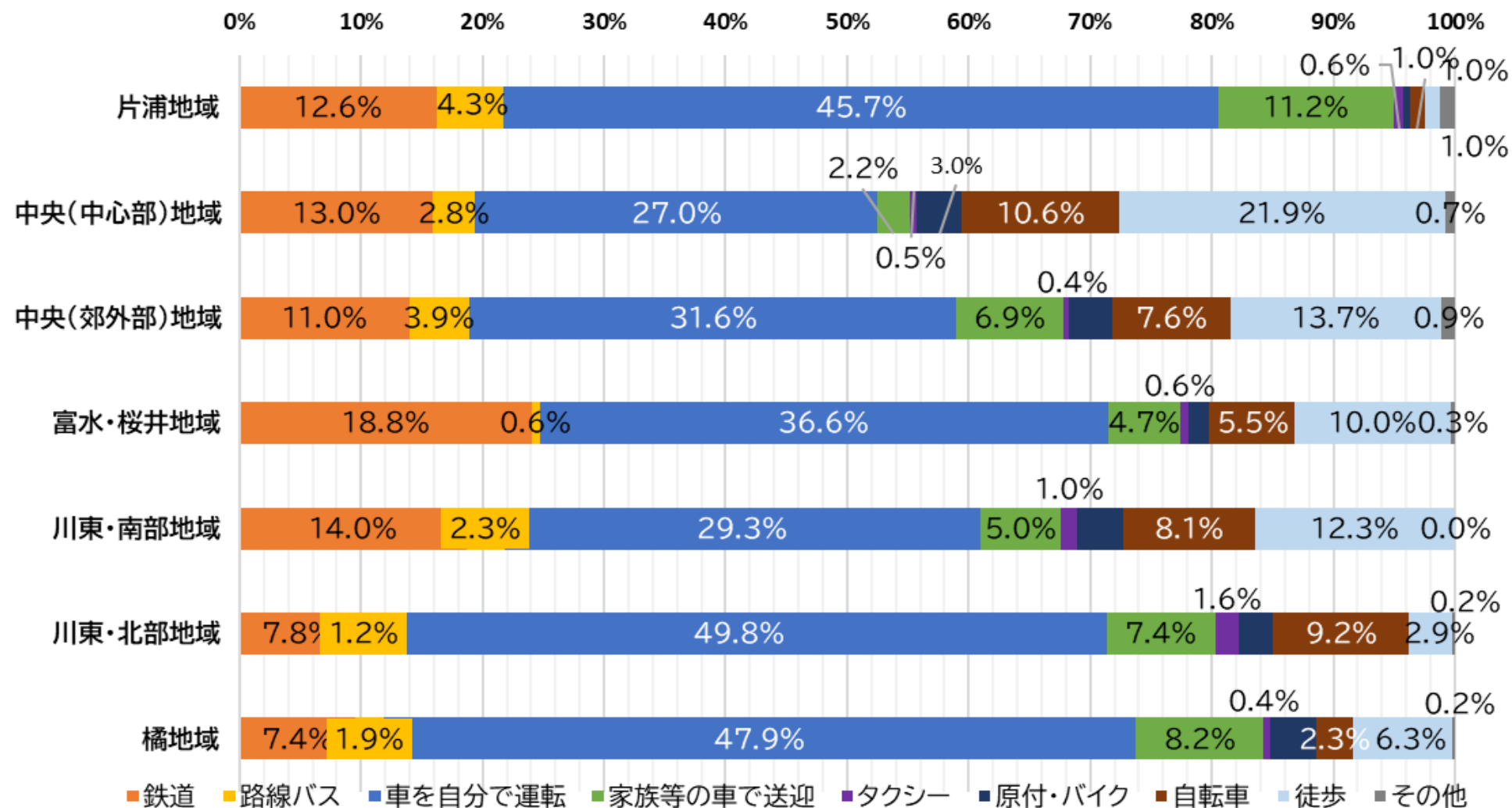
地域	現在「不安がある」との回答割合				将来（10年後）「不安がある」との回答割合			
	買物（食料品） 先への移動	買物（衣料品） 先への移動	かかりつけ医 への移動	金融機関 への移動	買物（食料品） 先への移動	買物（衣料品） 先への移動	かかりつけ医 への移動	金融機関 への移動
片浦地域 (n=129人)	16.3%	15.5%	19.4%	14.7%	69.8%	70.5%	72.9%	69.8%
中央（中心部）地域 (n=267人)	6.0%	6.4%	6.4%	5.2%	22.8%	26.2%	23.2%	22.8%
中央（郊外部）地域 (n=141人)	6.4%	7.8%	6.4%	5.7%	26.2%	31.9%	29.8%	26.2%
富水・桜井地域 (n=267人)	8.2%	9.4%	12.0%	8.6%	28.5%	30.7%	30.0%	29.6%
川東・南部地域 (n=275人)	6.9%	7.6%	8.4%	8.4%	29.1%	30.9%	34.9%	30.2%
川東・北部地域 (n=128人)	7.0%	7.8%	10.2%	8.6%	26.6%	28.1%	28.9%	25.8%
橘地域 (n=119人)	14.3%	15.1%	16.0%	14.3%	52.9%	54.6%	55.5%	52.9%
計 (n=1326人)	8.5%	9.2%	10.4%	8.7%	33.3%	35.7%	36.0%	33.6%

- 片浦地域、橘地域において、現在も将来（10年後）も不安を感じている人が多い。

## 4. 集計・分析結果

### 外出先（3）

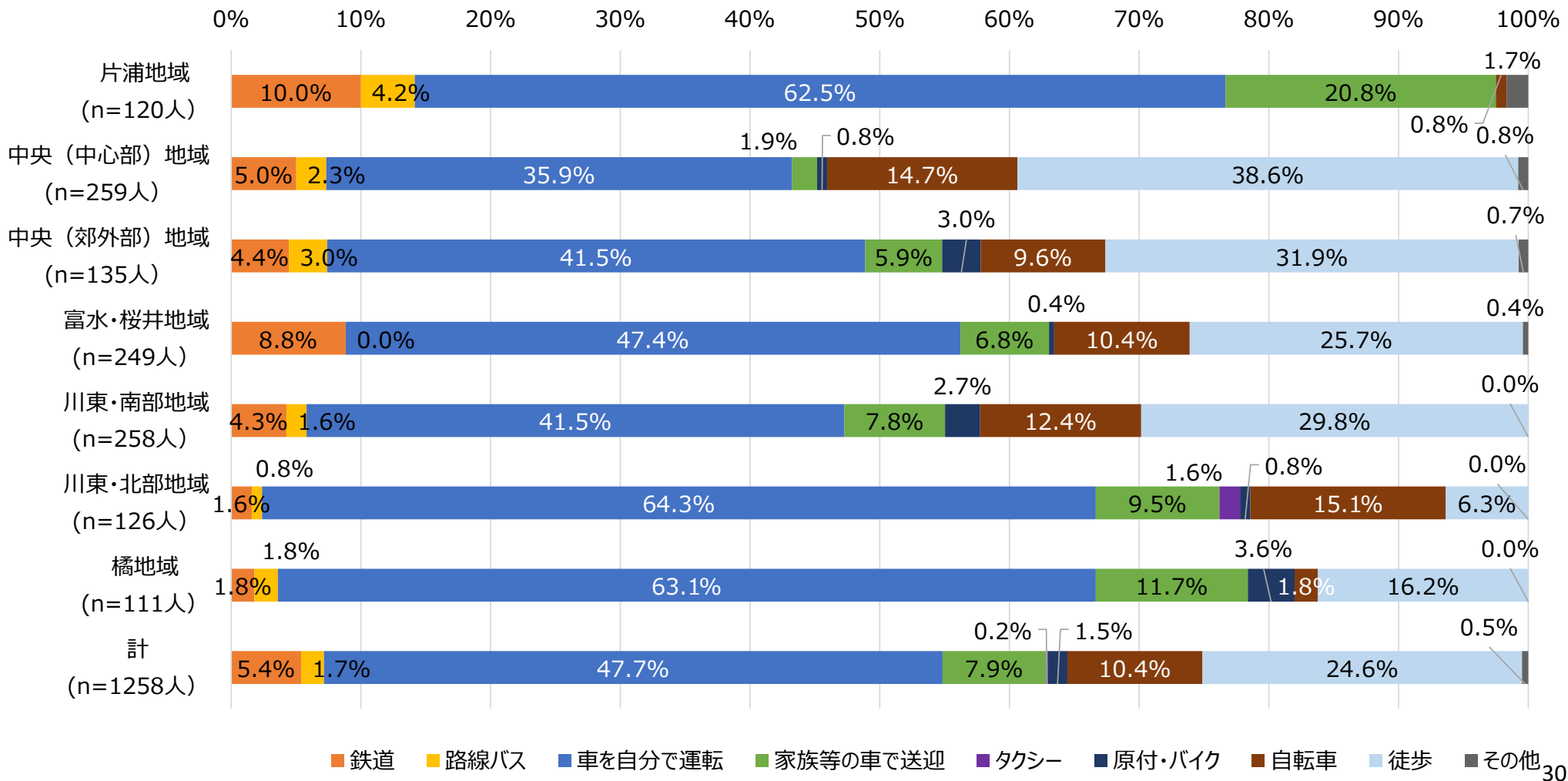
#### ・利用交通手段（地域別）



# 4. 集計・分析結果

## 外出先（3）買物について（食料品）

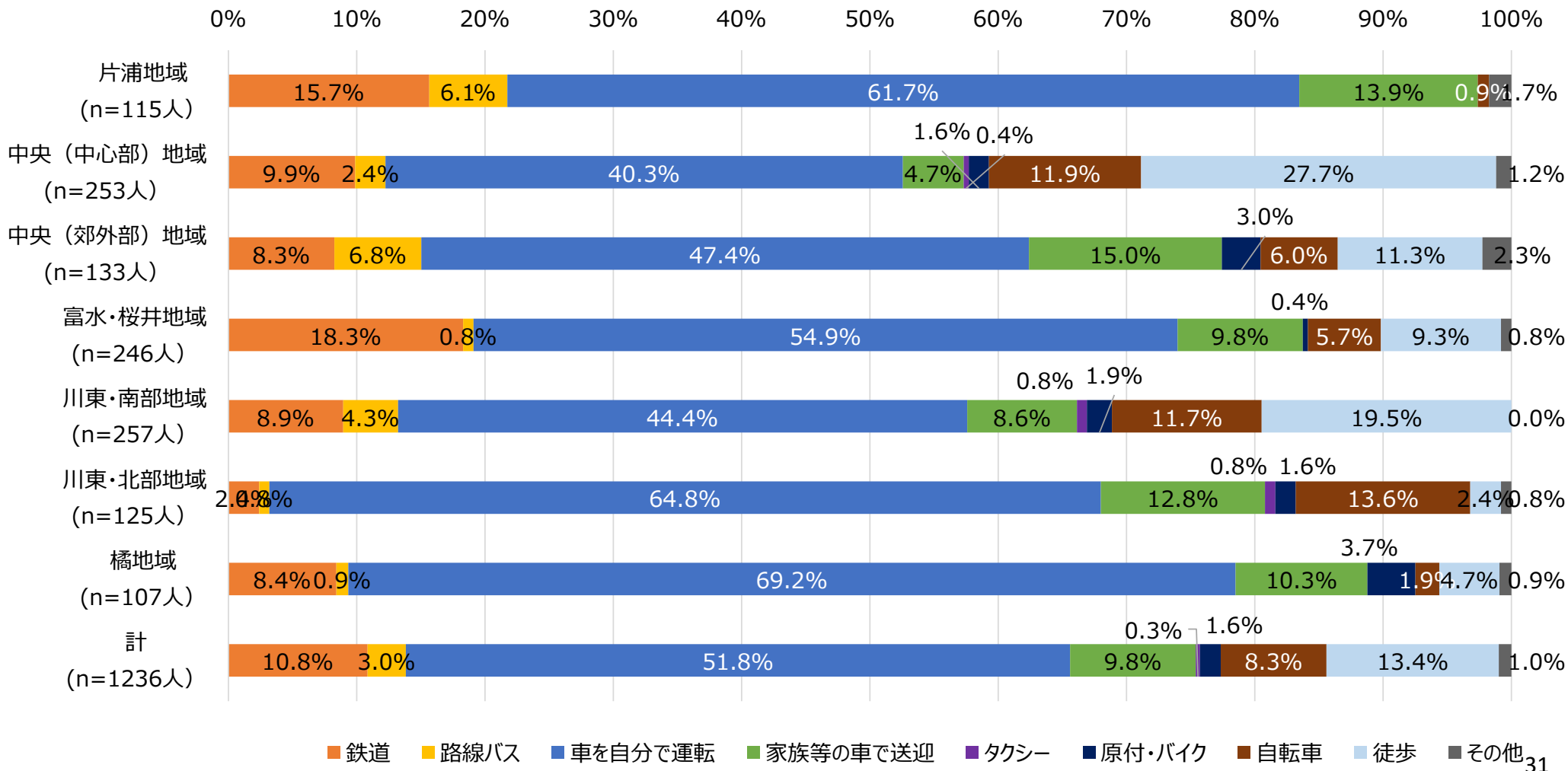
### ・利用交通手段（地域別）



# 4. 集計・分析結果

## 外出先（3）買物について（食料品以外）

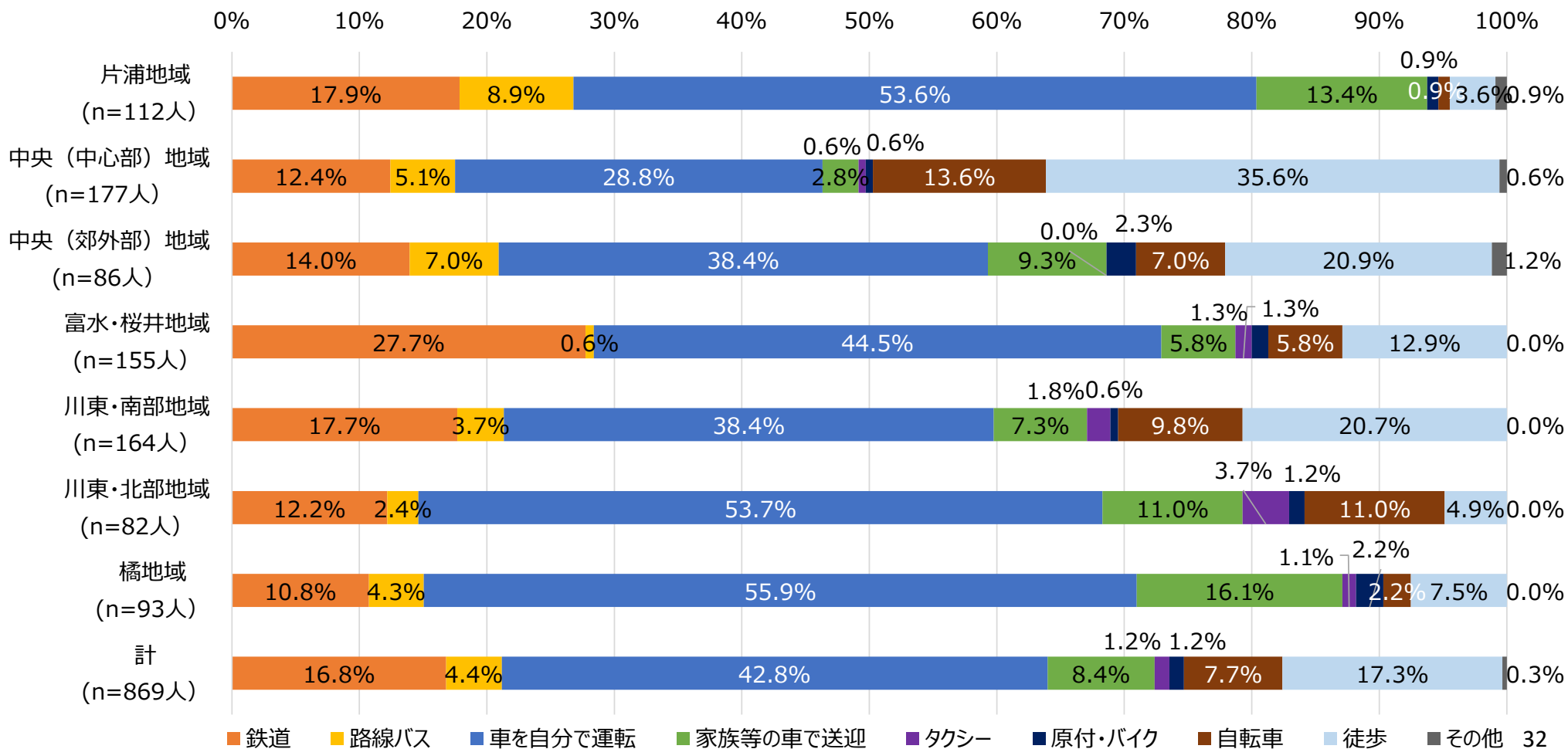
### ・利用交通手段（地域別）



# 4. 集計・分析結果

## 外出先（4）通院について

### ・利用交通手段（地域別）

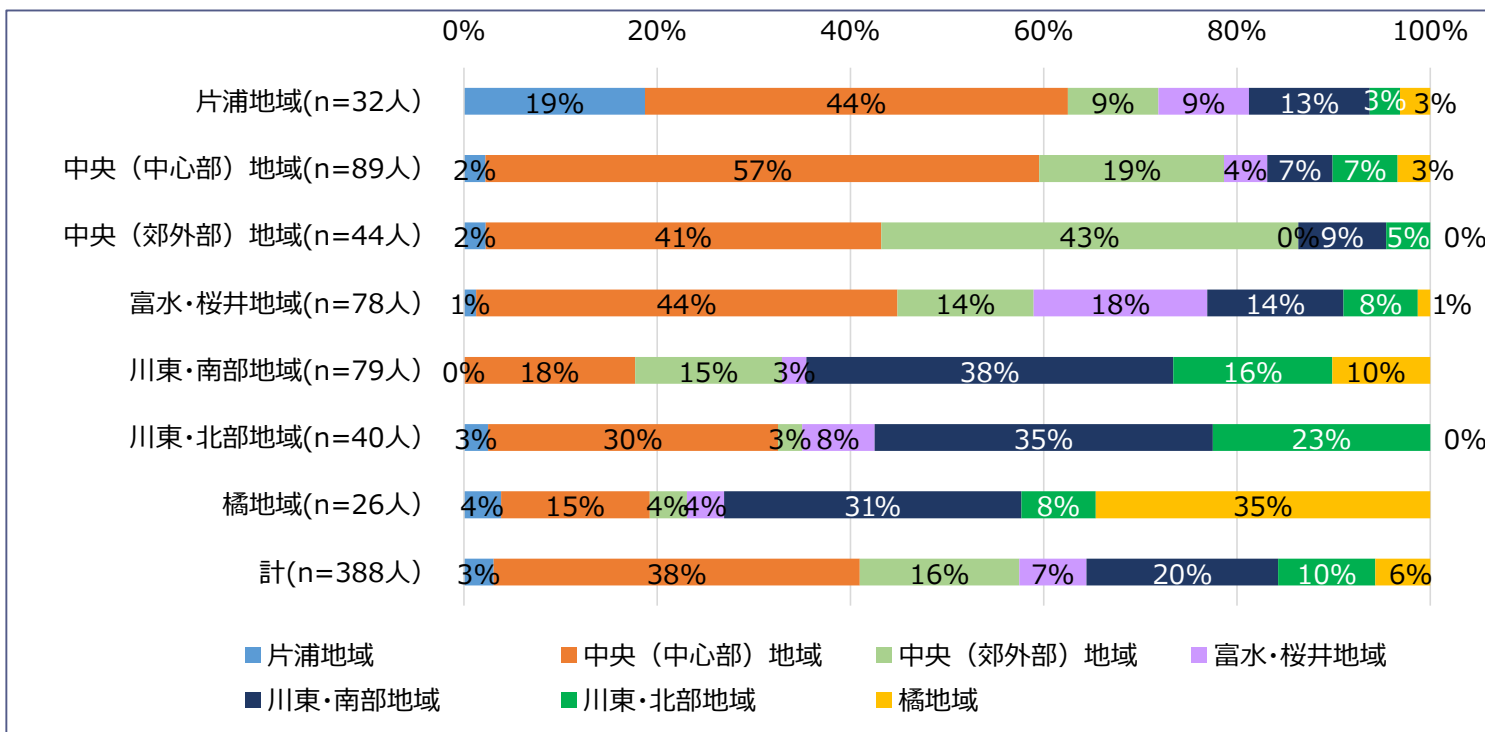




## 4. 集計・分析結果

### 外出先（5）通勤・通学について

#### ・市内



#### ・市外

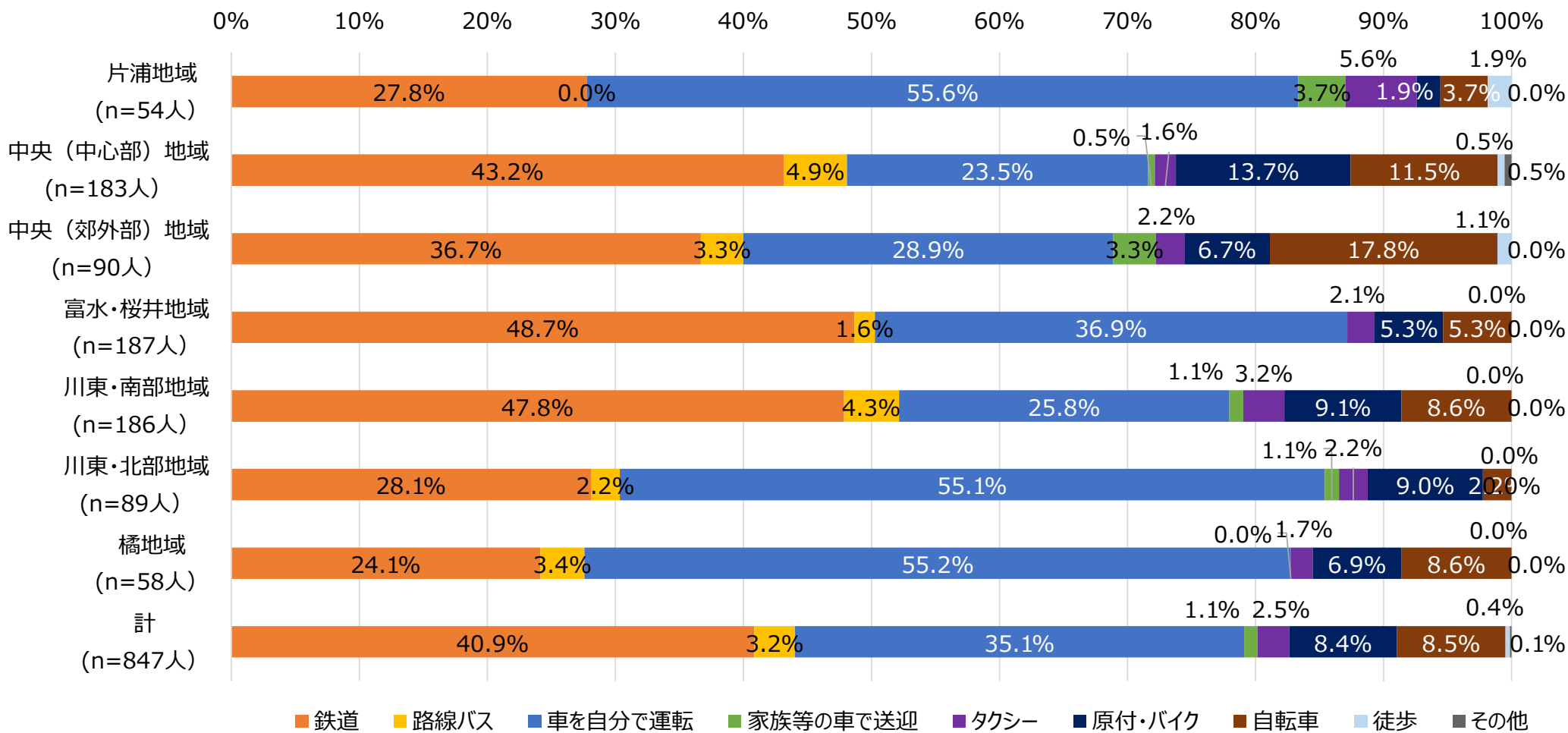
市外通勤・通学先 (5票以上)	票数
東京都	76
横浜市	60
箱根町	42
南足柄市	26
平塚市	26
秦野市	21
開成町	16
大井町	15
藤沢市	14
厚木市	12
伊勢原市	10
熱海市	10
中井町	7
山北町	7
湯河原町	7
川崎市	6
茅ヶ崎市	6
鎌倉市	5
その他	64
総計	430

- 中央（中心部）地域、中央（郊外部）地域、川東・南部地域、橘地域では地域内での就業・就学が最も多くなっている。
- 他の地域では、片浦→中央（中心部）、富水・桜井→中央（中心部）、川東・北部→川東・南部がそれぞれ多くなっている。

# 4. 集計・分析結果

## 外出先（5）通勤・通学について

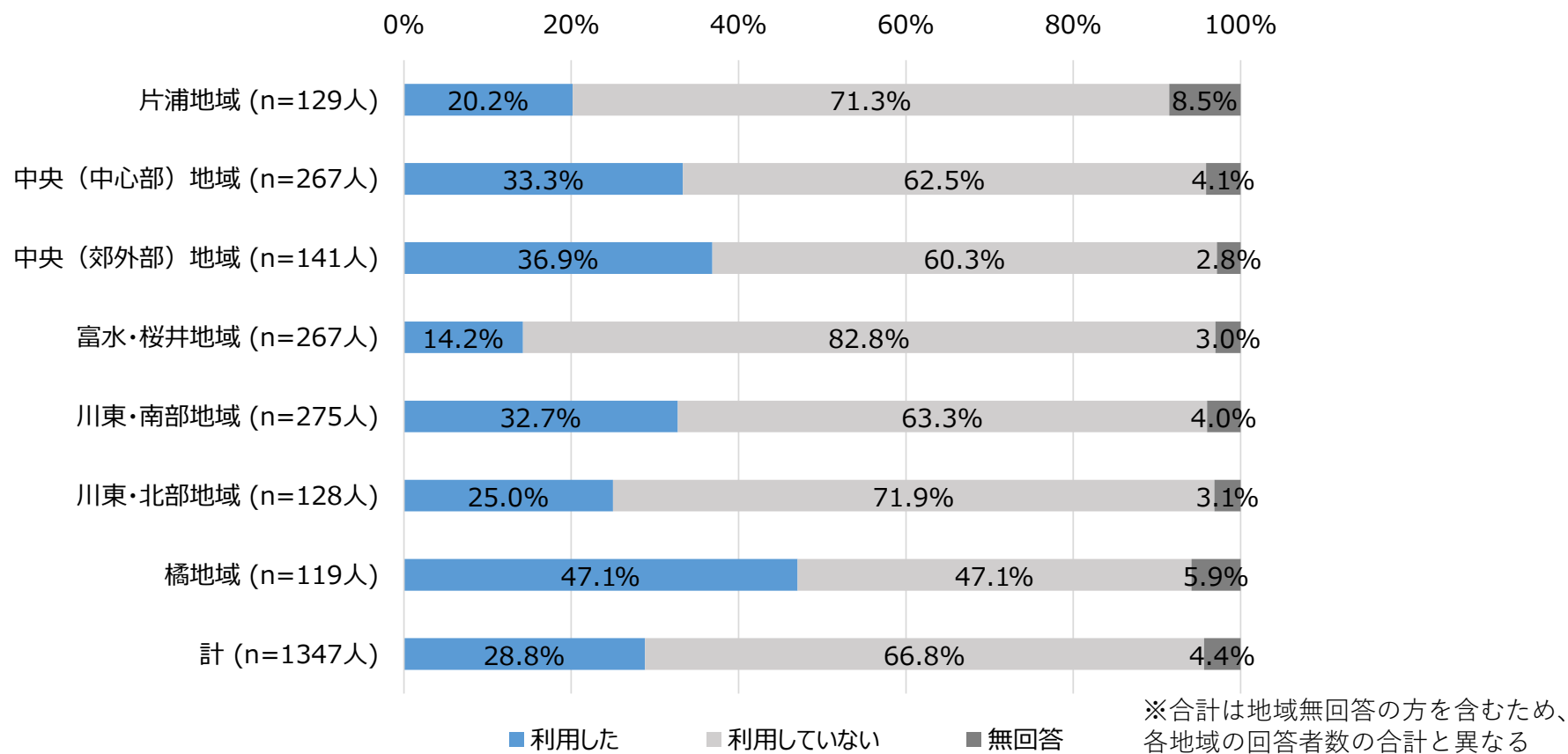
### ・利用交通手段（地域別）



## 4. 集計・分析結果

### (6) 市内の路線バスの利用について

#### ・直近2ヶ月の利用有無（地域別）



- 直近2ヶ月で市内の路線バスを利用した人の割合は橘地域（47.1%）、中央（郊外部）地域（36.9%）、中央（中心部）地域（33.3%）の順が多い。

## 4. 集計・分析結果

### (6) 市内の路線バスの利用について

#### ・利用しなかった理由（複数回答）（地域別）

※合計は地域無回答の方を含むため、各地域の回答者数の合計と異なる

地域	直近2ヶ月でバスを利用しなかった理由										
	①運行本数が少ない（あるいはない）から	②運行時間帯が合わないから	③目的地まで時間がかかるから	④時間通りに運行されないから	⑤運賃が高いから	⑥バス停が自宅（あるいは目的地）近くに無いから	⑦バス停の待合環境が利用しづらいから	⑧家族等が自家用車で送迎してくれるから	⑨他の交通手段で移動しているから	⑩バスに乗る習慣が無いから	⑪その他
片浦地域 (n=92人)	27.2%	8.7%	9.8%	2.2%	8.7%	6.5%	1.1%	22.8%	35.9%	29.3%	22.8%
中央（中心部）地域 (n=167人)	7.8%	2.4%	9.0%	3.6%	11.4%	9.0%	2.4%	9.0%	45.5%	35.3%	16.2%
中央（郊外部）地域 (n=85人)	8.2%	2.4%	10.6%	3.5%	8.2%	3.5%	1.2%	22.4%	31.8%	35.3%	21.2%
富水・桜井地域 (n=221人)	12.2%	2.7%	9.0%	3.6%	8.1%	24.9%	5.0%	9.0%	45.7%	38.0%	14.0%
川東・南部地域 (n=174人)	11.5%	1.7%	10.3%	4.0%	6.9%	11.5%	5.7%	16.7%	39.7%	43.1%	17.2%
川東・北部地域 (n=92人)	38.0%	9.8%	16.3%	4.3%	13.0%	22.8%	6.5%	19.6%	31.5%	31.5%	13.0%
橘地域 (n=56人)	21.4%	10.7%	5.4%	1.8%	5.4%	5.4%	5.4%	32.1%	25.0%	17.9%	28.6%
計 (n=900人)	15.6%	4.3%	10.0%	3.4%	9.0%	13.9%	4.1%	15.6%	39.1%	35.6%	17.4%

- ①運行本数が少ない（あるいはない）、②運行時間帯が合わないからと回答した割合が高い地域は、川東・北部、片浦、橘地域である。
- 川東・北部地域では、各項目総じて、回答率が高く、バス利用への課題が見受けられる。
- 概ね各地域で、⑨他の移動手段で移動している、⑩バスに乗る習慣がないと回答した割合が高い。

## 4. 集計・分析結果

### (6) 市内の路線バスの利用について

#### ・路線バスのサービスに対する満足度（地域別）

地域	各サービス項目の満足度（「満足」「やや満足」の回答割合）					
	①運行ルート	②運行本数・ 運行時間帯	③所要時間・ 運行の定時性	④運賃	⑤情報提供	⑥待合環境
片浦地域 (n=30人)	53.3%	3.1%	40.6%	9.4%	22.6%	9.7%
中央（中心部）地域 (n=97人)	58.8%	36.7%	45.4%	30.9%	29.9%	23.7%
中央（郊外部）地域 (n=54人)	61.1%	23.6%	44.4%	27.8%	25.9%	25.9%
富水・桜井地域 (n=39人)	61.5%	28.2%	53.8%	28.2%	35.9%	20.5%
川東・南部地域 (n=100人)	65.0%	41.8%	53.1%	32.7%	36.4%	33.3%
川東・北部地域 (n=37人)	51.4%	16.7%	33.3%	24.3%	27.0%	21.6%
橘地域 (n=59人)	59.3%	16.7%	45.0%	26.7%	25.0%	16.7%
計 (n=421人)	59.9%	28.6%	46.6%	28.0%	30.3%	23.9%

※合計は地域無回答の方を含むため、各地域の回答者数の合計と異なる

- 運行本数・運行時間帯については片浦、川東・北部、橘地域で満足度が低い。
- 片浦地域については、運賃、待合環境についても満足度が低い。

## 4. 集計・分析結果

### (7) 公共交通に関する取組みについて

#### ・取組みの認知度（年代別）

年代	市で進められた取組み								その他の取組み				
	小田原駅周辺の 情報案内板 ・時刻表の改善	鉄道に合わせた バスのダイヤ調整	地域と事業者が 連携した バス路線見直し	バスマップの 作成・配布	ワンステップバス・ エポ-カルテ'ゲインタ ク-の導入	バスの乗り方教室 の実施	買い物客への バス無料チケットの 配布	カーシェアリング	シェアサイクル	出発駅から到着 駅への路線・乗換 情報の検索	出発地から目的 地への経路の検 索	タクシーの予約・配 車アプリ	
10歳代 (n=19人)	31.6%	21.1%	26.3%	10.5%	26.3%	0.0%	0.0%	42.1%	52.6%	68.4%	73.7%	52.6%	
20歳代 (n=138人)	19.6%	13.8%	6.5%	9.4%	15.9%	4.3%	5.8%	65.2%	60.9%	84.8%	86.2%	81.2%	
30歳代 (n=325人)	12.3%	8.9%	6.2%	4.6%	13.5%	2.2%	5.8%	71.1%	69.8%	84.0%	86.8%	84.0%	
40歳代 (n=252人)	18.7%	9.5%	8.7%	9.5%	15.9%	4.0%	7.9%	68.7%	64.7%	79.4%	82.9%	79.0%	
50歳代 (n=184人)	15.2%	9.2%	9.8%	10.9%	18.5%	4.3%	4.9%	65.8%	57.1%	71.7%	76.6%	73.4%	
60歳代 (n=175人)	13.1%	16.0%	13.7%	10.3%	20.6%	5.7%	9.7%	60.6%	53.7%	67.4%	71.4%	69.1%	
70歳代 (n=148人)	14.9%	13.5%	14.2%	13.5%	11.5%	4.7%	2.0%	36.5%	35.1%	40.5%	44.6%	41.9%	
80歳以上 (n=102人)	14.7%	13.7%	15.7%	16.7%	11.8%	9.8%	10.8%	27.5%	27.5%	20.6%	22.5%	27.5%	
計 (n=1343 人)	15.5%	11.5%	10.1%	9.6%	15.6%	4.3%	6.5%	60.4%	56.8%	69.5%	72.9%	70.0%	

年代別にみると、市で進められた取組みについては、年代別に認知度に大きく差があり、10歳代の認知度が全体的に高くなっている。バスマップ、バスの乗り方教室、買い物客へのバス無料チケットについては80歳以上の認知度が高い。

その他の取組みの認知度は、30歳代の認知度が全体的に高い他、20歳代～60歳代では認知度に大きく差がなかった。

## 4. 集計・分析結果

### (7) 公共交通に関する取組みについて

#### ・取組みの認知度（地域別）

地域	市で進められた取組み								その他の取組み				
	小田原駅周辺の情報案内板・時刻表の改善	鉄道に合わせたバスのダイヤ調整	地域と事業者が連携したバス路線見直し	バスマップの作成・配布	ステップバス・Eバーサルデザインタクシーの導入	バスの乗り方教室の実施	買い物客へのバス無料チケットの配布	カーシェアリング	シェアサイクル	出発駅から到着駅への路線・乗換情報の検索	出発地から目的地への経路の検索	タクシーの予約・配車アプリ	
片浦地域 (n=129人)	17.8%	20.9%	17.8%	13.2%	15.5%	12.4%	8.5%	45.7%	39.5%	45.7%	48.8%	51.9%	
中央（中心部）地域 (n=267人)	17.6%	11.6%	7.1%	9.4%	18.4%	4.5%	6.7%	71.5%	71.9%	77.5%	82.0%	78.3%	
中央（郊外部）地域 (n=141人)	16.3%	9.9%	7.1%	6.4%	13.5%	1.4%	2.8%	66.0%	56.0%	71.6%	76.6%	72.3%	
富水・桜井地域 (n=267人)	15.4%	5.6%	6.7%	6.4%	13.5%	4.1%	8.2%	64.4%	59.6%	76.4%	77.9%	72.3%	
川東・南部地域 (n=275人)	13.1%	9.5%	6.5%	9.5%	13.5%	1.5%	4.7%	57.8%	53.1%	70.5%	75.6%	74.9%	
川東・北部地域 (n=128人)	14.8%	10.9%	7.8%	7.0%	15.6%	2.3%	5.5%	53.1%	50.8%	72.7%	73.4%	71.9%	
橘地域 (n=119人)	15.1%	22.7%	30.3%	19.3%	22.7%	7.6%	8.4%	50.4%	50.4%	55.5%	58.0%	51.3%	
計 (n=1326人)	15.6%	11.6%	10.1%	9.5%	15.7%	4.3%	6.4%	60.5%	56.7%	69.7%	73.1%	70.1%	

- 市で進められた取組みについては橘地域や片浦地域において認知度が高くなっている。
- その他の取組みについては中央（中心部）地域において認知度が高くなっている。



## 4. 集計・分析結果

### (7) 公共交通に関する取組みについて

- これまで市で進められた取組みのうち、自身の地域で取り組んでほしいと思うもの（地域別）

地域	市で進められた取組みのうち、自身の地域で取り組んでほしいと思うもの							
	小田原駅周辺の 情報案内板 ・時刻表の改善	鉄道に合わせた バスのダイヤ調整	地域と事業者が 連携した バス路線見直し	バスマップの 作成・配布	ノンステップバス・ エバーサルデザイン クーの導入	バスの乗り方教室 の実施	買い物客への バス無料チケットの 配布	
片浦地域 (n=129人)	3.1%	7.8%	17.8%	3.1%	6.2%	2.3%	17.1%	
中央（中心部）地域 (n=267人)	7.1%	12.0%	9.4%	9.4%	7.5%	1.5%	25.1%	
中央（郊外部）地域 (n=141人)	5.7%	23.4%	11.3%	7.8%	3.5%	4.3%	24.1%	
富水・桜井地域 (n=267人)	6.0%	10.5%	11.6%	9.4%	6.7%	2.2%	18.7%	
川東・南部地域 (n=275人)	9.5%	17.5%	12.7%	16.0%	7.6%	2.5%	27.3%	
川東・北部地域 (n=128人)	5.5%	14.8%	21.9%	13.3%	3.9%	2.3%	18.8%	
橘地域 (n=119人)	4.2%	23.5%	19.3%	3.4%	3.4%	3.4%	23.5%	
計 (n=1347人)	6.3%	14.8%	13.7%	9.7%	6.0%	2.4%	22.5%	

※合計は地域無回答の方を含むため、各地域の回答者数の合計と異なる